

受験番号		氏 名		クラス		出席番号	
------	--	-----	--	-----	--	------	--

試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2012年度 第 1 回 全統マーク模試問題

公 民

(2 科目 200点 120分
1 科目 100点 60分)

2012年 4 月実施

この問題冊子には、公民の「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理，政治・経済」の 4 科目を掲載しています。解答する科目を間違えないよう選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 解答用紙は、「地理歴史・公民 1 科目め用」と「地理歴史・公民 2 科目め用」の 2 種類があります。1 科目のみを選択する場合は、地理歴史・公民 1 科目め用解答用紙に解答しなさい。

解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。必要事項欄及びマーク欄に正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

① 受験番号欄

受験票が発行されている場合のみ、必ず受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

② 氏名欄，高校名欄，クラス・出席番号欄

氏名・フリガナ，高校名・フリガナ及びクラス・出席番号を記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、マーク欄にマークしなさい。

マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0 点となる場合があります。

解答科目については、間違いのないよう十分に注意し、マークしなさい。

- 2 出題科目，ページ及び選択方法は，下表のとおりです。

出 題 科 目	ペー ジ	選 択 方 法
現 代 社 会	4 ～ 39	左の 4 科目及び地理歴史 B (別冊子) の 3 科目のうちから、1 科目又は 2 科目 [*] を選択し、解答しなさい。 [*] 2 科目を選択解答する場合は、「倫理」と「倫理，政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理，政治・経済」の組合せ受験はできません。
倫 理	40 ～ 71	
政治・経済	72 ～ 97	
倫理，政治・経済	98 ～ 127	

- 3 この注意事項は，問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

河合塾

現代社会

(解答番号 1 ~ 36)

第1問 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 22)

私たちが暮らす今日の政治社会の原型は、㉑市民革命期に理念として示された近代民主主義国家にある。そこでは、政治的結合の目的として、㉒基本的人権の保障が掲げられ、国政の最終的決定権は国民にあるとされた。そして、基本的人権を保障する上で欠くことのできない原理として㉓法の支配が制度化され、また、主権者国民により選挙された議員で構成される議会が法秩序形成の要として位置づけられた。法の支配と議会制民主主義は、その意味で共に近代民主主義を支える基本原理と言える。しかし、この両者は時に緊張関係に置かれる。

民主主義は言うまでもなく多数者支配の政治形態であり、その正当性は国民主権の原理に求められる。日本国憲法も、国民代表からなる国会を法秩序形成の中心に据えている。しかし、その時々^すの国民の意思を代表する国会の議決により制定された法律が、㉔憲法上の基本的人権を侵害することにつながる場合がある。こうした事態に備えて、日本国憲法は裁判所に㉕違憲立法審査権を与え、法の支配を貫徹させようとしている。この違憲立法審査制度は、㉖その時々^{かなめ}の国民の多数の意思よりも、憲法の理念を上位に置こうとする考えに立脚して、憲法が保障する基本的人権を確保する^{とりで}砦としての役割を㉗裁判所に期待しているのである。

しかし、この権限に関しては次のような問題が指摘されている。一つには、国会に反映された多数者の意思を示す法規が憲法に照らして無効であると宣言する権限を、少数の裁判官に委ねてもよいのかという問題である。また、違憲立法審査制度は、過去の世代の多数者の意思と現在の世代の多数者の意思との関係において、前者が後者を支配することにならないかという問題も指摘されている。そのため、この権限の行使には慎重さが要求される、という意見もある。

裁判所に積極的にその権限の行使を求める司法積極主義の立場をとるならば、裁判官に重い役割を担わせるわけだから、裁判官の資質の向上など法の支配を取り巻

く⑨ 法制度の環境の整備がより一層求められるであろう。また、裁判所の権限を相対化し、国会の判断をなるべく尊重するという司法消極主義の立場をとるならば、国民の意思が適切に国会に反映されているのかどうか、もし反映されていないとすれば、どうすれば反映できるのか、ということが検討されなければならないであろう。

問1 下線部⑨に関連して、市民革命の例として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① 労働者階級や小農民を中心とする勢力が起こしたロシア革命
- ② 王権に対する議会の優位を確立した名誉革命
- ③ 人及び市民の権利宣言を制定して共和制を樹立したフランス革命
- ④ イギリスからの独立を果たしたアメリカ独立革命

問2 下線部⑩に関連して、基本的人権には国家の存在を前提としない自然権的な「前国家的権利」と、国家の存在を前提とする「後国家的権利」がある。「後国家的権利」に基づく請求あるいは行動として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 教科書検定で執筆内容の修正を求められたAさんは、その処分を裁量権の濫用にあたると考え、その不当性を糾弾^{きゅうだん}する抗議文を新聞に投稿した。
- ② 集会を開くために自治体の許可を要するという条例は、集会の自由を侵害すると考えて、Bさんは、自治体を批判する声明を出した。
- ③ 勤めていた会社が倒産し生活困窮状態にあったCさんは、近くの福祉事務所に相談に行き、生活保護の申請を行うことにした。
- ④ 仮採用されていた企業から特定の思想をもっているという理由で本採用を拒否されたDさんは、その企業の決定は憲法違反にあたるを考え、その不当性を街頭で人々に訴えた。

現代社会

問3 下線部㉓に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① 法の支配は、17世紀のイギリスで、絶対主義を擁護する理論の根拠として主張されてきた。
- ② イギリスのクック(コーク)は、政治権力の担当者は神以外の何ものにも拘束されない至高の権力を有すると主張し、法の支配の考えを批判した。
- ③ 日本では大日本帝国憲法(明治憲法)においてすでに、イギリス型の法の支配が取り入れられ、国民の自然権的な権利が保障されていた。
- ④ アメリカでは、違憲立法審査制度が導入されたことで、司法権優位の法の支配が確立した。

問4 下線部㉔に関連して、日本国憲法が保障する基本的人権に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 憲法が保障する基本的人権のなかには、公共の福祉によって制約されるものがある。
- ② 憲法が保障する基本的人権はすべて、永久不可侵の権利なので、日本に居住する外国人に対しても等しく保障されている。
- ③ 日本国憲法では刑事被告人の権利が拡充され、死刑などの残虐な刑罰は明文で禁止されている。
- ④ 日本国憲法では、自由権的基本権や社会権的基本権だけでなく、知る権利や環境権が明文で規定されている。

問5 下線部㉔に関連して、最高裁判所が示した憲法判断に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① 参議院議員選挙における定数不均衡問題に関して、公職選挙法上の議員定数配分規定は、憲法が規定する法の下での平等に違反し違憲であるとし、選挙のやり直しを命じた。
- ② 一定の犯罪捜査のために捜査当局による通信傍受を認める通信傍受法の規定は、憲法が保障する通信の秘密を侵害し違憲であるとした。
- ③ 刑法の尊属殺人重罰規定は、憲法が規定する法の下での平等に違反し違憲であるとした。
- ④ 所得税法が定める累進課税制度は、憲法が規定する法の下での平等に違反し違憲であるとした。

問6 下線部㉕の考えに沿う主張として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 多くの国民の利益となる公共施設の建設を国会が決定した場合、建設予定地周辺の住民は、その決定に反対することはできない。
- ② 国会は、憲法上、国権の最高機関なのだから、国会の決定は憲法よりも優越する。
- ③ 法律は主権を有する国民の意思に基づいて制定されたものなので、公務員は憲法と同等の効力をもつものとして法律を尊重し擁護する義務を負う。
- ④ 憲法の基本理念に反する法律は、多くの国民の利益となるものであっても、認めるべきではない。

現代社会

問7 下線部⑧に関連して、公正な裁判を行うためには、裁判官の職権の独立や司法権の立法権・行政権からの独立を確保することが必要である。そうした司法権の独立を確保するのに資する制度や施策として**適当でないものを**、次の①～④のうちから一つ選べ。

7

- ① 行政機関による裁判干渉を防止するために、行政機関が裁判官の懲戒処分を行うことを禁止する。
- ② 裁判官が担当事件以外の裁判内容に干渉することを戒め、裁判官の職権の独立を確保する。
- ③ 裁判官が意に反して罷免される事由を憲法で限定して、裁判官の身分を手厚く保障する。
- ④ 国会の各議院が有する国政調査権を強化し、裁判内容の当否についてもその権限を行使できるようにする。

問8 下線部⑥に関連して、2000年代に入って日本で行われた司法制度改革に関して述べた次の文章中の **A** ～ **C** に入る語句の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 **8**

近年よく耳にする「法化社会」という言葉に示されているように、法的紛争を裁判で解決しようとする傾向が、今後ますます強まると予想されている。政府もそうした社会の変化に対応するための司法制度改革を行ってきた。例えば、特許権などの紛争の増加に備えて、**A** が設置された。また、民事法律扶助や国選弁護人の選定などによって国民を支援する機関として **B** も設置された。こうした改革のほかにも、**C** を導入するなど、司法権の行使に国民が積極的に関与し、裁判に国民の意見を反映させる仕組みの導入も行われた。

- | | | |
|---------------|--------------|---------|
| ① A—行政裁判所 | B—検察審査会 | C—陪審制度 |
| ② A—行政裁判所 | B—検察審査会 | C—裁判員制度 |
| ③ A—行政裁判所 | B—日本司法支援センター | C—陪審制度 |
| ④ A—行政裁判所 | B—日本司法支援センター | C—裁判員制度 |
| ⑤ A—知的財産高等裁判所 | B—検察審査会 | C—陪審制度 |
| ⑥ A—知的財産高等裁判所 | B—検察審査会 | C—裁判員制度 |
| ⑦ A—知的財産高等裁判所 | B—日本司法支援センター | C—陪審制度 |
| ⑧ A—知的財産高等裁判所 | B—日本司法支援センター | C—裁判員制度 |

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

私たちは、寒さや暑さを冷暖房装置で和らげ、温室で生産された夏野菜を冬でも食材として利用することができるなど、科学技術の進歩の恩恵を受けて自然的制約を逃れ、快適な生活を送れるようになった。こうした日々の快適さは、㉑エネルギーの大量消費によって支えられている。しかし、エネルギーの利用については、人類共通の課題として取り組んでいかなければならない問題が指摘されている。

その一つに㉒資源の枯渇の問題がある。エネルギーの供給源として、これまで大きな比重を占めてきた石炭や㉓石油などの化石燃料は、再生不可能な鉱物資源である。持続可能な開発を推し進めていく上でも、将来にわたってエネルギーを安定的に供給できるようなエネルギー資源の開発が課題となっている。もう一つはエネルギー消費が与える㉔環境への負荷の問題である。化石燃料の大量消費は地球温暖化など、㉕地球環境に様々な悪影響を及ぼしてきた。こうした事態を回避するために、環境への負荷の小さいエネルギーの開発とその利用が求められている。

こうしたエネルギーをめぐる問題は、将来世代への影響を十分に精査し、それを将来世代の問題として先送りするのではなく現在世代の問題として捉えていかなければならない。

問1 下線部③に関連して、資源やエネルギーをめぐる各国の政策や国際的取組みについての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① 1970年代には国連資源特別総会が開かれ、天然資源の恒久主権などを盛り込んだ新国際経済秩序(NIEO)の樹立宣言が採択された。
- ② 原子力発電をめぐるのは、その安全性の問題が懸念されており、ドイツでは将来的に原子力発電所を廃止する政策が推進されている。
- ③ 日本では、新サンシャイン計画が推進された結果、近年は、一次エネルギー供給に占める原子力の割合は5割を超えるまでになっている。
- ④ 日本では、太陽光や風力などの再生可能なエネルギーで発電した電力の買取りを、電力会社に義務づける法律が制定された。

問2 下線部④に関連して、日本のリサイクル関連法についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

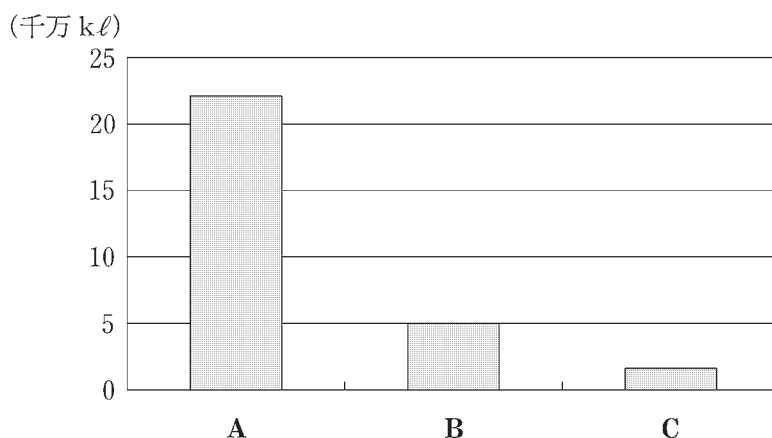
10

- ① 家電リサイクル法では、エアコンなどの指定商品のリサイクル費用を消費者の負担とすることが定められている。
- ② 自動車リサイクル法では、指定された部品などを回収するための費用を販売店の負担とすることが定められている。
- ③ 食品リサイクル法は、消費期限を過ぎた生鮮食料品を加工して、再度食品として販売することを販売店に義務づけている。
- ④ グリーン購入法は、民間企業と消費者に対して、消費支出の一定割合をエコマークのついた商品の購入にあてることを義務づけている。

問3 下線部㉔に関連して、次の図1と図2は、2008年におけるベトナム、インドネシア、中国の原油の産出量と、原油生産に占める国内向け原油と輸出向け原油の割合をそれぞれ示したものである。これらの図中のA～Cにあてはまる国名の組合せとして最も適当なものを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

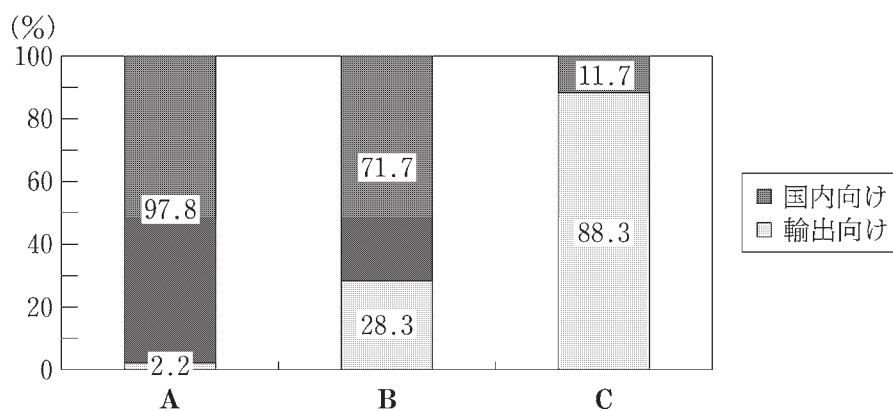
11

図1 原油の産出量



(注) 矢野恒太記念会編『世界国勢図会2010／11年版』により作成。

図2 原油生産に占める国内向け原油、輸出向け原油の割合



(注) 資源エネルギー庁編『エネルギー白書』(2011年版)により作成。

- | | | | |
|---|----------|----------|----------|
| ① | A ベトナム | B インドネシア | C 中国 |
| ② | A ベトナム | B 中国 | C インドネシア |
| ③ | A インドネシア | B ベトナム | C 中国 |
| ④ | A インドネシア | B 中国 | C ベトナム |
| ⑤ | A 中国 | B ベトナム | C インドネシア |
| ⑥ | A 中国 | B インドネシア | C ベトナム |

問4 下線部④に関連して、日本における公害についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 大気汚染防止法では、大気汚染で生じた被害に関して企業が損害賠償責任を負うのは、企業の過失が立証された場合に限定されると定められている。
- ② 環境アセスメント法は、大規模開発事業を行うに際して、その開発事業者が環境に及ぼす影響を事前に調査、予測、評価し、その結果を報告することを義務づけている。
- ③ 環境基本法では、公害を、産業廃棄物の投棄、放射能汚染、水質汚濁などによって人の健康や生活環境にかかわる被害が生ずることと定義している。
- ④ 四大公害訴訟ですべて原告が敗訴したことを受けて、政府はその救済策として公害対策基本法を制定した。

現代社会

問 5 下線部㉔に関連する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

13

- ① 窒素酸化物や硫黄酸化物によるオゾン層の破壊の進行に対処するため、京都議定書が採択された。
- ② アフリカでは、過放牧による砂漠化が進行しているが、アジアでは森林資源が豊富なため、砂漠化の進行はみられない。
- ③ 酸性雨による被害は開発途上国で深刻化しているが、先進国ではその降雨自体が観測されていない。
- ④ 焼畑や商業用の木材伐採が原因で森林破壊が進み、生物の多様性が損なわれることが危惧されている地域がある。

(下書き用紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 22)

現在は特に支障なく就業して生活を維持している人であっても、勤務先の倒産や健康上の理由などから、突如として生活維持が困難になることがある。会社を自分で経営している人も、何らかの影響によって会社が経営危機に陥ることがある。こうしたことへの救済措置が何も講じられていないとすれば、人々は安心して生活や事業を営むことができないばかりか、社会そのものの存立さえ危うくなるであろう。こうした危機に備える社会的な仕組みは①セーフティーネットと呼ばれているが、それは、危機に陥った人への救済策にとどまるものではなく、社会が円滑に動くための安定装置であると言える。

国民生活上でのセーフティーネットの典型例は、各種の社会保障制度である。20世紀に入って②各国で社会保障制度が整備されるようになり、日本でも第二次世界大戦後に日本国憲法の生存権の理念に基づいて、③社会保険や公的扶助をはじめとする④社会保障制度が本格的に整備されていった。

しかし、日本の社会保障制度は、現在⑤様々な課題に直面している。例えば、⑥人口構成が変化しつつあるなかで、それにふさわしい社会保障制度の在り方が議論されている。特に社会保障の財源については、国の⑦財政が大幅な赤字となっている状況の下で、これをいかに確保するかという問題が大きくクローズアップされている。そうしたなかで、セーフティーネットとしての役割を政府にすべて委ねるのではなく、⑧民間や地域社会が主体となった新たな支えあいの仕組みを模索する動きもみられる。「格差社会」という言葉が使われるようになってすでに久しいが、安心して人々が生活できる社会の構築が急務となっている。

問1 下線部②に関連して、不測の事態に備える制度の存在が、不測の事態を招かないようにする注意を怠らせてしまうことを、モラルハザードと言う。このモラルハザードの具体例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

14

- ① 営業マンが営業成績を上げようとして顧客に契約をしつこく勧めたため、かえって顧客の反感を買い契約を逃してしまった。
- ② 事故の補償を十分にまかなえる自動車保険に加入していることから気が緩^{ゆる}んでしまい、事故を誘発しかねない危険運転をしてしまった。
- ③ 自宅が火災で焼失してしまったことから、自宅再建後には法令に従って居室をはじめ廊下や押入れにも火災報知機を設置することにした。
- ④ 学校で事故発生時の対応マニュアルを整備していたために、実際に学校で事故が発生した際も適切に対処することができた。

現代社会

問2 下線部⑥に関連して、社会保障の発展に関わる次の文書や法令についての次の記述A～Cと、それらに対応する文書や法令の名称ア～ウとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 15

A 国際労働機関(ILO)の目的を記したもので、「完全雇用の実現及び生活水準の向上」、「社会保障措置の拡張」などを達成するための計画を世界の諸国家間において促進することを謳^{うた}っている。

B イギリスの社会保障制度のあるべき姿をまとめた文書で、「ゆりかごから墓場まで」という言葉で知られる社会保障制度の基礎となった。

C ニューディール政策の一環として打ち出されたもので、連邦政府の管理する老齢保険、各州の失業保険ならびに公的扶助、社会福祉制度に対する連邦政府の補助などについて定めた。

ア フィラデルフィア宣言

イ ベバリッジ報告

ウ 社会保障法

① A—ア B—イ C—ウ

② A—ア B—ウ C—イ

③ A—イ B—ア C—ウ

④ A—イ B—ウ C—ア

⑤ A—ウ B—ア C—イ

⑥ A—ウ B—イ C—ア

問3 下線部㉔に関連して、日本における公的医療保険についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 地方公営企業の職員は、共済組合に加入する。
- ② 一般の民間企業の従業員は、国民健康保険に加入する。
- ③ 国家公務員は、全国健康保険協会の管掌する健康保険に加入する。
- ④ 自営業者が加入できる公的医療保険は、現在のところ整備されていない。

問4 下線部㉕に関連して、日本の社会保障制度についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① 雇用保険は、主に企業の経営破たんにより失業した者へ給付を行うため、保険料はその全額を雇用主が負担している。
- ② 介護保険には、利用金額の上限は設定されておらず、被保険者は1割の自己負担で希望する内容の介護サービスの提供を受けることができる。
- ③ 生活に困窮する国民に対して必要な保護を行う生活保護の財源は、20歳以上の全国民が拠出する保険料によって賄^{まかな}われている。
- ④ 労働者災害補償保険は、業務中の災害のみならず、通勤途上の災害についても補償の対象としている。

現代社会

問 5 下線部㉔に関連して、2000年以降の日本における社会保障制度改革に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

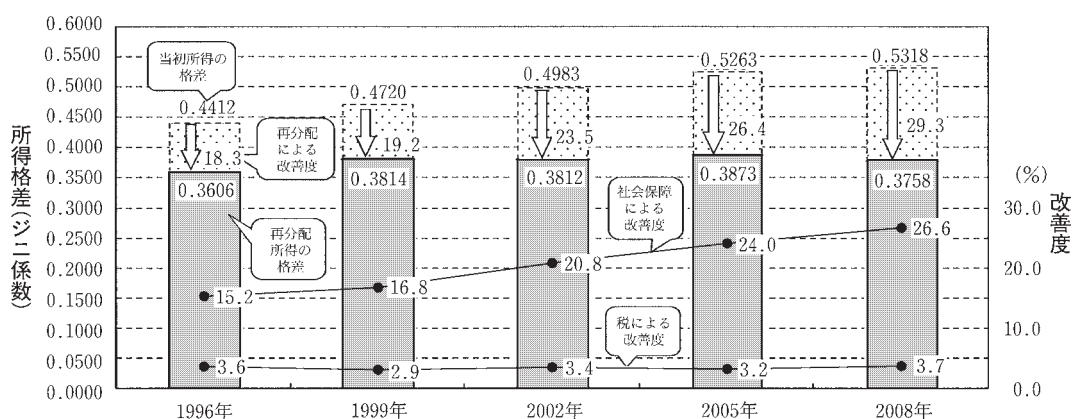
- ① 一律であった国民年金の保険料が、個人の所得額に応じて定められるようになった。
- ② 障がい福祉サービスを利用する際にかかった費用の一部を自己負担する制度が廃止され、利用者本人の負担額がゼロとなった。
- ③ 厚生年金の支給開始年齢が、65歳から60歳へと段階的に引き下げられている。
- ④ 健康保険の加入者本人に対する給付率が、原則として8割から7割へと引き下げられた。

問 6 下線部㉕に関連して、日本の人口動態をめぐる記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 少子化が急速に進行しており、1人の女性が生涯に産む子どもの数の平均値である合計特殊出生率は、現在1.0を下回っている。
- ② ヨーロッパの主要先進国に比べて高齢化の進展のペースは遅かったものの、総人口に占める65歳以上の老年人口の割合は、現在すでに20パーセントを大きく上回っている。
- ③ 出生児1000人あたりの1歳未満の乳児の死亡数である乳児死亡率は、第二次世界大戦後は1.0を下回る状態が続いている。
- ④ 年齢別人口構成をみると、総人口に占める15歳以上65歳未満の生産年齢人口の割合は、近年は減少する傾向にある。

問7 下線部⑧に関連して、財政の機能の一つとして、所得格差を是正する所得再分配機能がある。次の図は、当初所得の格差が租税と社会保障によってどの程度に是正されたかを示したものである。ここで使われているジニ係数とは、所得格差の程度を0から1までの数値で示すものであり、数値が大きいほど所得格差が大きいことを意味している。この図についての記述として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20

図 所得再分配によるジニ係数の変化



(注) 1999年以前の現物給付は医療のみであり、2002年以降については医療、介護、保育である。

厚生労働省「平成20年所得再分配調査結果」(2010年9月)により作成。

- ① 「当初所得の格差」は、年とともに縮小する傾向にある。
- ② 「再分配所得の格差」の年ごとの変化は、「当初所得の格差」ほどには変化していない。
- ③ 「再分配による改善度」は、年とともに大きくなる傾向にある。
- ④ 「税による改善度」の年ごとの変化は、「社会保障による改善度」に比べると、あまり大きくない。

現代社会

問 8 下線部⑨の例についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 団地住民の自治会によって、団地内の独居老人宅を定期的に訪問して生活相談などに乗る取組みが行われている。
- ② ホームレス状態にある人の経済的自立を支援するために、ホームレス状態にある人を販売員とする雑誌が刊行されている。
- ③ 仕事に就くことができずに貧困状態にあるワーキングプアと呼ばれる人々に仕事を斡旋して利益を得るために、NPO 法(特定非営利活動促進法)に基づく法人格を取得する民間団体が増えている。
- ④ 自治体の支援を受けながら、家族の介護などで育児が困難な人や育児に悩んでいる人を地域でサポートする事業が展開されている。

(下書き用紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

市中銀行は、㉑資金の貸し手と借り手の間に立って金融取引の媒介を行う金融仲介機能を担っている。市中銀行をはじめとする㉒金融機関には、この金融仲介機能を通じて、産業を興隆し、経済を順調に発展させる役割がある。そして、資金の融通が円滑に行われるように、各国政府や㉓中央銀行は、信用秩序の維持に努めている。

第二次世界大戦後の日本の金融行政を振り返ると、1980年前後を境に大きく二つに分けることができる。戦後の日本の金融行政は、長い間、護送船団方式と呼ばれる保護行政が採用されてきた。これは、経営効率の悪いものを含め既存の金融機関すべてが存続していけるように、金利や業務分野などの面で規制を行い、競争を制限しようとするものである。しかし、1980年ごろになると、国内外から金融の自由化を求める声が高まり、さらに、1990年代に入ると、経済のグローバル化の進展とともに世界的な競争が激化するなか、「金融の空洞化」が懸念されるようになってきた。こうしたことを背景に、政府は、護送船団方式を放棄し、㉔金融自由化を推進する政策に大きく舵を切った。

こうした状況の下、日本の金融機関も、国際競争の激化や㉕バブル崩壊後の不安定な金融の動向に対応するため、統廃合を進め経営の効率化を図っている。その一方で、預金者や投資家も自己責任が問われる時代となってきた。

問1 下線部㉔に関連して、企業の資金に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 銀行からの借入れによる資金調達は、直接金融に分類される。
- ② 社債の発行によって得た資金は、返済の必要のない自己資本に分類される。
- ③ 株式の発行によって得た資金は、返済が必要な他人資本(負債)に分類される。
- ④ 利益の一部を、新たな設備投資を行うための資金に充てることができる。

問2 下線部㉕に関連して、次の表は、日本、アジア(日本を除く)、北米・EU、その他の地域という四つの地域の金融業が、銀行資産と株式時価総額において世界全体に占める比率(世界シェア)を、それぞれ2007年と2009年について示したものである。表中のA～Dのうち北米・EUにあたるものとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。なお、株式時価総額とは、株式総数に株価をかけた値のことである。 23

表 地域別にみた金融業の世界シェア (%)

	銀行資産		株式時価総額	
	2007年	2009年	2007年	2009年
A	65.1	61.1	59.9	57.0
B	10.5	10.6	7.1	7.1
C	12.1	15.4	19.4	20.8
D	12.3	12.9	13.6	15.1

(注) 銀行資産とは、子会社を含む商業銀行の総資産のことで、また、株式時価総額は、銀行以外の金融機関も含む株式時価総額のことである。

IMF「Global Financial Stability Report」, World Federation of Exchanges により作成。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D

現代社会

問3 下線部㉔に関連して、1990年代末以降に実施された日本銀行の政策に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 物価の高騰が景気後退の要因であるという考えから、景気の回復を図るために物価上昇率を抑える政策を実施した。
- ② 預金準備率を引き上げて信用創造額を増やし、マネーストック(通貨量残高)の増加を図った。
- ③ 新規発行の国債を大量に引き受けるとともに、民間の事業会社への融資を大幅に増やした。
- ④ 買いオペレーションを積極的に実施し、政策金利である無担保コール翌日物金利を低めに誘導した。

問4 下線部㉕に関連して、1990年代以降に行われた日本の金融自由化についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 普通預金などの流動性預金を含め、市中銀行の預金金利の自由化が完了した。
- ② 自由な競争を促進するために独占禁止法が改正され、金融持株会社の設立が禁止されることになった。
- ③ 日本銀行が独占していた外国為替業務を、金融庁の許可を得れば市中銀行でも行えるようになった。
- ④ 業務分野規制が全廃され、銀行が子会社を経由せずに、直接、証券業務や保険業務を行うことができるようになった。

問5 下線部㉔に関連して、バブル経済崩壊後の日本の金融の動向に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① 不良債権を大量に抱えて経営が悪化した銀行は、中小企業などへの新規融資に慎重になった。
- ② 政府は、銀行に対して公的資金を注入し、銀行の自己資本比率の向上を図った。
- ③ 銀行が破たんした場合に、預金者の預金の全額払戻しを保証するペイオフという仕組みが創設され、預金者保護が図られた。
- ④ 都市銀行や大手の証券会社のなかにも経営破たんに追い込まれるものがみられた。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

㉑国際社会において、「領土を確保することが自国民の繁栄につながる」とする考えが強調されることがある。近隣諸国との間に領土をめぐる対立がある状況で各国がこうした考え方を貫いた場合、㉒国家間の関係はどのようなものとなるだろうか。

対立しあう国家同士がそれぞれ「ここはわが国の領土である」という主張を貫くことで、様々な緊張関係が生まれることは容易に想像できる。国家間の緊張関係は、㉓外交関係のみならず経済面にも悪影響を及ぼし、貿易の縮小や経済協力の停滞をもたらすことも否定できない。偏狭なナショナリズムが燃え上がり、国境線をめぐる緊張状態が極限に達するようなことがあれば、武力衝突が勃発し、多くの犠牲を伴う最悪の結果を招くことも考えられる。このように、領土をめぐり対立しあう国家が、それぞれの主張を貫くことは、国民の繁栄や幸福どころか国益の損失を招きかねない。

これまでに世界各地で起きた戦争の多くは、㉔領土問題に端を発するものである。したがって、世界各地で領土問題がどのように平和的に解決されてきたのか、あるいは、なぜ平和的に解決することができず武力衝突に至ったかを学び、解決策を模索していくことが重要である。もしかりに譲歩の余地がない場合であっても、最悪の事態は避けなければならない。それが各国に共通する利益であることを深く認識し、「㉕平和を求めよ」という理性の声にこたえる国際関係の構築と維持が望まれる。

問1 下線部②に関連する次の記述A～Cと、それらと関係の深い人名との組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 27

A 『永久平和のために』を著し、常備軍は、いずれ全廃されるべきであると主張した。

B 人間の本性に根ざした自然法に基づく国際法理論の基礎を築き、「国際法の父」と呼ばれた。

C 秘密外交の禁止や民族自決主義に基づく植民地問題の公正な処理、国際平和機構の設立などからなる14か条の平和原則を提唱した。

- | | | | |
|---|--------|----------|-------------|
| ① | A カント | B ルソー | C ウィルソン |
| ② | A カント | B ルソー | C F. ローズベルト |
| ③ | A カント | B グロティウス | C ウィルソン |
| ④ | A カント | B グロティウス | C F. ローズベルト |
| ⑤ | A ホッブズ | B ルソー | C ウィルソン |
| ⑥ | A ホッブズ | B ルソー | C F. ローズベルト |
| ⑦ | A ホッブズ | B グロティウス | C ウィルソン |
| ⑧ | A ホッブズ | B グロティウス | C F. ローズベルト |

現代社会

問2 下線部⑥に関連して、国際法と国内法との関係については、(A)両者は同一法体系のなかに位置づけられ、その関係は、国内法が国際法に優位するという考え方や、(B)両者は同一法体系のなかに位置づけられ、その関係は、国際法が国内法に優位するという考え方がある。これらの考え方のうち、(A)の考え方に沿った主張の例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 条約の締約国は、国内法の規定のいかんにかかわらず、その条約を遵守しなければならない。
- ② 複数の国家の合意によって成立する国際法が、一国の意思によって成立する国内法と同一の法体系にあると考えることは承認できない。
- ③ 各国の憲法は、すべての法規範の上位に立つ最高法規であり、憲法の規定に反する条約の規定は無効となる。
- ④ ある国の法秩序が、例えば革命などによって覆されたとしても、その国を拘束する条約は、影響を受けずに効力をもち続ける。

問3 下線部③に関連して、外交の在り方や条約作成において、個人や NGO(非政府組織)といった非国家主体の活動が影響を及ぼすことがある。これら非国家主体のうち、NGO に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

29

- ① 国際連合(国連)は、一定の要件を満たす NGO に対して、総会における議案の採決に参加し投票権を行使する権利を認めている。
- ② 対人地雷全面禁止条約やクラスター爆弾禁止条約は、一部の有志国と NGO による働きかけにより採択にこぎつけた条約である。
- ③ NGO のなかには、ODA(政府開発援助)の無償資金協力の支援を受けて、開発途上国において経済・社会開発事業を行っているものもある。
- ④ アムネスティ・インターナショナルは、人権侵害に対する調査や各国政府への政策提言などを行っている NGO である。

問4 下線部④に関連して、次の文章中の **A** ～ **C** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 **30**

国家主権が及ぶ空間的範囲を領域と言い、領土のほかに領空や領海がこれに含まれる。**A** の上空部分は領空と言い、国家の排他的な主権が認められる。その限界が高度何キロメートルなのかについては、明確な定めはないが、宇宙条約によれば、宇宙空間についての領有権の主張は否定される。また、国家主権の及ぶ海域を領海と言う。国連海洋法条約によれば、沿岸国は、基線から測定して **B** カイリを超えない範囲でその領海を定める権利を有する。国家主権の下に置くことのできない海域である **C** においては、いかなる国も天然資源の探査・開発のための主権的権利を有さない。

- | | | | |
|---|-----------|-------|-----------|
| ① | A 領海を除く領域 | B 12 | C 排他的経済水域 |
| ② | A 領海を除く領域 | B 12 | C 公海 |
| ③ | A 領海を除く領域 | B 200 | C 排他的経済水域 |
| ④ | A 領海を除く領域 | B 200 | C 公海 |
| ⑤ | A 領土と領海 | B 12 | C 排他的経済水域 |
| ⑥ | A 領土と領海 | B 12 | C 公海 |
| ⑦ | A 領土と領海 | B 200 | C 排他的経済水域 |
| ⑧ | A 領土と領海 | B 200 | C 公海 |

現代社会

問 5 下線部㉔に関連して、国際平和の基礎の一つに基本的人権の承認があるが、国際的な人権保障を定めた文書に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

31

- ① 社会権規約と自由権規約から成る国際人権規約のうち、自由権規約には選択議定書が付されている。
- ② 女子差別撤廃条約によれば、条約に違反する性差別行為によって損害を被った個人は、損害賠償を求めて国際司法裁判所に提訴することができる。
- ③ 日本では、人種差別撤廃条約の批准に際して国籍取得の要件が見直され、従来の血統主義から、日本の領域内で生まれたすべての者に日本国籍を与える出生地主義へと改められた。
- ④ UNICEF(国連児童基金)は、子どもの権利条約の履行を確保するために、同条約に基づいて新たに国連に設置された国際機関である。

(下 書 き 用 紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

第6問 高校生(A)と先生(B)による次の会話文を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

A：このあいだテレビで、飢餓に苦しむ開発途上国の子どもたちの姿をみて、胸がしめつけられるような気持ちになりました。どうして地球上には、経済的に豊かな国と貧しい国があるのでしょうか。

B：そうだね。私も胸が痛むよ。開発途上国の多くは、第二次世界大戦後に独立を果たしたのだけれど、独立した後も、植民地支配を受けていた時の経済構造とあまり変わっていないことが、㉑ 経済発展を妨げてきた大きな原因の一つだと言われているんだ。

A：㉒ 先進国と開発途上国の経済格差を是正しようとする取組みは行われてこなかったのですか。

B：そんなことはないよ。1960年代頃から、国連などを通じて、様々な取組みがなされてきた。

A：日本も、そうした取組みを行ってきたのですか。

B：もちろん。ODA(政府開発援助)などを通じて、開発途上国への支援を続けてきた。ただ、㉓ 日本のODAについては、様々な問題が指摘されていることも確かだ。また、㉔ 国民の間でも、自国経済が停滞している現在、ODAを積極的に行うべきかどうか、意見の分かれるところじゃないかな。

A：なるほど。そう言えば、㉕ 開発途上国のなかでも、経済発展が進んだ国と厳しい貧困状態から脱け出せない国があると聞きますが、その違いはどこからきているのでしょうか。

B：国によって、いろいろな背景があると思うけれど、輸出に適した天然資源の有無や、政府が採用した経済政策の違いなどが、大きな理由として考えられる。具体的に、どのような違いがあるかは、ぜひ君自身が積極的に調べてみてほしいな。

A：わかりました。これから、図書館に行って調べてみます。

問1 下線部㉔に関連して、開発途上国の経済成長を妨げてきた原因に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 多くの開発途上国では、独立後も医療水準が低いことから、人口がほとんど増加しなかったため、経済成長を支える労働力が不足していた。
- ② 独立後も、独立前と同様に、特定の一次産品の輸出に依存するモノカルチャー経済から脱却できない国があった。
- ③ 輸出品価格が低迷する一方で、先進国からの輸入品価格は上昇したため、慢性的な貿易収支の赤字を抱える国があった。
- ④ 多くの開発途上国では、教育制度などの整備に充てるのに十分な財源をもたなかったため、経済成長を支える人材が不足していた。

問2 下線部㉕に関連する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 国連に、南北問題の解決を目的として OECD(経済協力開発機構)が設立された。
- ② UNCTAD(国連貿易開発会議)は、開発途上国に対して、先進国からの輸入品に賦課される関税を撤廃することを要求している。
- ③ 国際機関による開発途上国政府向けの融資は、開発途上国の累積債務を増大させるおそれがあることから、現在では行われていない。
- ④ 先進国の市民団体や民間企業のなかには、開発途上国の製品を適正な価格で継続的に購入し、開発途上国の人々の生活改善を目指そうとするフェアトレードに取り組むものもある。

現代社会

問3 下線部㉔に関連して、日本のODAに関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

34

- ① ODAの総額は、近年増加を続けており、DAC(開発援助委員会)加盟国中第1位を維持している。
- ② GNI(国民総所得)に対するODAの比率は、国際目標値である0.7パーセントを上回る水準である。
- ③ ODAに占める贈与の比率が低く、DAC加盟国の平均を下回る水準である。
- ④ 現在のODA大綱では、ODAの目的を開発途上国の経済発展としており、ODAを実施する上で、開発途上国政府による民主化の促進や環境問題への取組みに関しては考慮されていない。

問4 下線部④に関連して、ある事柄について、人々の意見を調べたり、調べた結果を発表したりする場合の方法A～Cと、その名称ア～エとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑨のうちから一つ選べ。 35

- A 学校や駅前などで、多くの人から直接話を聞く。
B 用意した質問用紙の所定の欄に意見を記入してもらい、その後回収する。
C 調査の目的や方法を示した上で、研究結果を他の人々に報告し自分の意見を述べる。

- ア アンケート
イ インタビュー
ウ ディベート
エ プレゼンテーション

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | A－ア | B－イ | C－ウ |
| ② | A－ア | B－ウ | C－エ |
| ③ | A－ア | B－エ | C－イ |
| ④ | A－イ | B－ア | C－エ |
| ⑤ | A－イ | B－ウ | C－ア |
| ⑥ | A－イ | B－エ | C－ウ |
| ⑦ | A－ウ | B－ア | C－イ |
| ⑧ | A－ウ | B－イ | C－ア |
| ⑨ | A－ウ | B－エ | C－イ |

現代社会

問 5 下線部㉔に関連する記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。

36

- ① インドネシアや中国などを含む BRICS と呼ばれる国々は，いずれも外国資本の導入を行わず，国内産業を保護する政策により成長を遂げてきた。
- ② LDC と呼ばれる後発開発途上国は，アフリカのみならず，アジアにも存在する。
- ③ 開発途上国のなかで，ある分野において開発の進んだ国が，別の開発途上国の開発を支援する取組みが行われている。
- ④ アジア NIES と呼ばれる国や地域のなかには，一人あたりの国民所得が日本並みの水準に達するようになったものもある。

(下書き用紙)

倫 理

(解答番号 1 ~ 38)

第1問 次の文章を読み、下の問い(問1～3)に答えよ。(配点 8)

1970年代のアメリカは、ベトナム戦争に事実上敗れ、経済的にも日本やヨーロッパの台頭によってそれまでの支配的地位が動揺していた。それは、二度の世界大戦を勝ち抜いてきたアメリカの社会・文化システムがほころびを見せはじめ、アメリカ人の意気が消沈した時期でもあった。

この閉塞する社会状況のもとで①青年期をすごしたアメリカ人の中には、既成の社会システムや価値観を否定し、反社会的と映る行動をとるものも少なくなかった。その中に、エリートが牛耳るコンピュータをパーソナル化することに情熱を燃やした青年たちがいた。彼らは、自由と平等を何よりも愛し、エリートのようにスーツにネクタイ姿ではなく、ラフなシャツにジーンズ姿で働いた。しかも、その風潮は一過性のものではなかった。彼らの活動こそが今日の自由で平等なインターネット文化を築いたのである。

そんな彼らも今では^{よわい}年齢を重ね、すでに青年ではなくなっている。しかし、彼らは未だに②青年の心を失わず、世界を変えられると信じている。そして、今の青年に“Stay hungry, stay foolish. (ハングリーであり続けろ。愚かであり続けろ)”と励ます。

ところで、現代の青年は、自ら目標を立て、その実現に向けて邁進しているだろうか？ 何もせずに、③不平不満を社会や他人にぶつけてばかりいないだろうか？ こざかしい処世術だけを身につけようとしていないだろうか？

問 1 下線部㉔に関連して、青年期は近代社会において「発見」されたと言われるが、この青年期の「発見」と直接^{かか}関わりのある社会的変化についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① 17世紀の欧米諸国では機械制大工業が広く普及するとともに、年少者の未熟練労働でも十分な収入が得られるようになった。
- ② 大都市化の進展とともに社会の伝統的な価値観が崩れ、若者が社会の中心となって文化的価値を創造する傾向が顕著になった。
- ③ 市民革命を契機に、18世紀の欧米諸国では男女普通選挙制度が広く普及したため、年少者が「市民」としての政治的教養を高める必要が生じた。
- ④ 産業化の進展とともに、社会生活を送るための知識や技能が高度化・多様化したため、若者を一定期間、組織的に教育する必要が生じた。

問 2 下線部㉕に関連して、青年の心理状況の特徴を示す言葉の説明として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 青年期に見られる「心理的離乳」とは、親の支配や監督のもとから精神的に自立しようとする過程のことを言う。
- ② 青年期に特徴的な「接近-接近型葛藤」とは、親密な友人関係を結ぼうとする一方で、自分や相手を傷つけることを恐れる心理状態のことを言う。
- ③ 青年期は「疾風怒濤^{しっふう どうとう}の時代」とも呼ばれ、感情の起伏が激しく、極端から極端へ動くような心理状態が見られる。
- ④ 青年期に見られる「第二反抗期」とは、自我意識の高まりや抽象的思考能力の発達などによって、親や教師など社会的権威に対して批判的・攻撃的に振舞うようになることを言う。

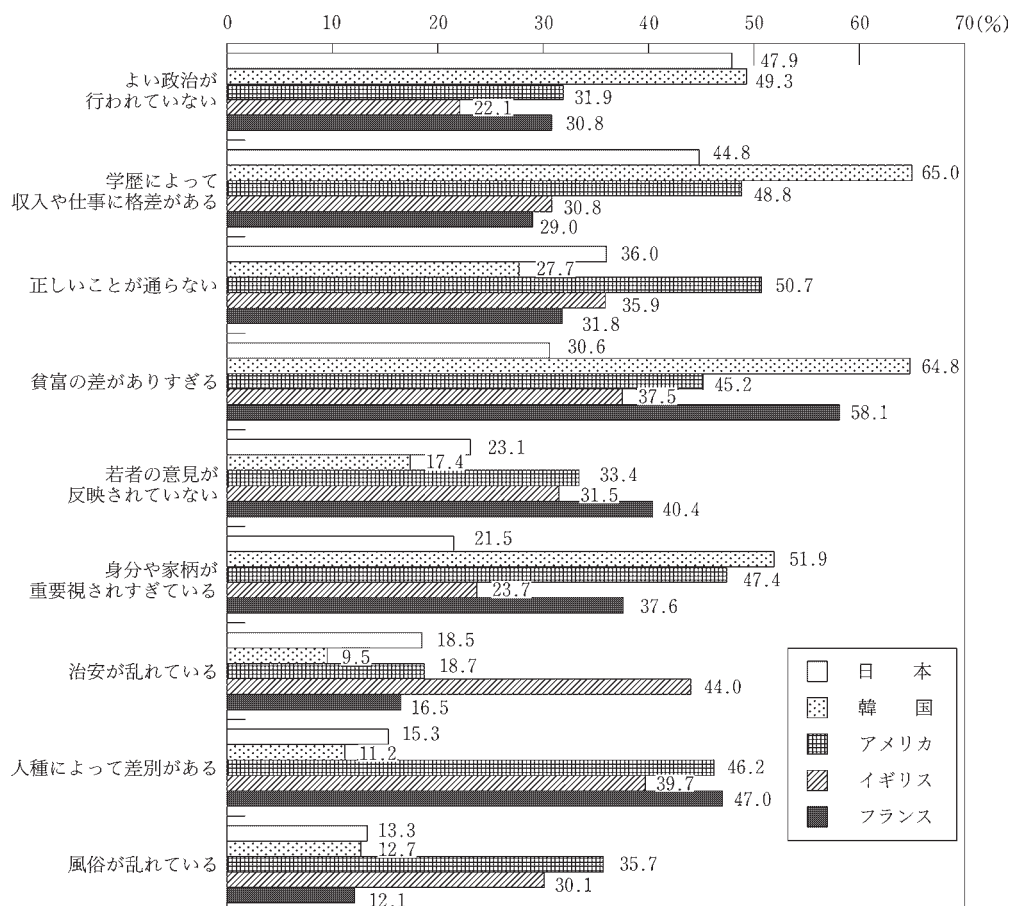
倫 理

問3 下線部㉔に関連して、次のページの図は、日本、韓国、アメリカ、イギリス、フランスの18歳から24歳までの青年を対象に、自国社会の問題について尋ねた結果をまとめたものである。この図から読み取れることとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

3

- ① 日本の青年は、「貧富の差がありすぎる」と答えた者の割合が5か国の中で最も低い一方で、「学歴によって収入や仕事に格差がある」と答えた者の割合は最も高くなっている。
- ② アメリカとイギリスの青年は、「正しいことが通らない」と答えた者の割合が他の3か国の青年の割合よりも低い一方で、「身分や家柄が重要視されすぎている」と答えた者の割合は高くなっている。
- ③ 日本や韓国の青年は、「よい政治が行われていない」と答えた者の割合が他の3か国の青年よりも高い一方で、「若者の意見が反映されていない」と答えた者の割合は低くなっている。
- ④ フランスの青年は、「治安が乱れている」と答えた者の割合が5か国の中で最も低い一方で、「風俗が乱れている」と「人種によって差別がある」と答えた者の割合は最も高くなっている。

図 自国社会の問題



(注) 日本、韓国、アメリカは、2007年11月1日時点で、イギリスとフランスは、2008年9月1日時点で、18歳から24歳までの青年を対象とした。
内閣府「第8回 世界青年意識調査」(2009年)により作成。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

現代の私たちが接している哲学や宗教の多くは、一人の卓越した人物の考えから出発し、それが広く後世の人々に受け入れられながら形成されてきた。しかし、哲学や宗教はその祖となった人物自身の著作が残されていないことも多いため、その形成の過程では弟子たちや後世の優れた思想家による教化活動と著述が大きな役割を果たしてきた。

例えば、儒学の最も根本的な教典の一つである『論語』は、弟子たちが記憶していた孔子の言行を記録したもので、孔子自身の著作ではない。仏教でも、ブッダの教えに近いと思われる原始仏典は少なからず存在するが、ブッダ自身が体系的に考えを述べた著作は存在しない。しかし、こうした事実は、その思想や宗教の正統性をおとしめるものではない。個人の思想が本人の文章によって体系的に示され、それが印刷された著書となって人々に広く伝えられるというのは、のちの時代になって現れた現象にすぎない。優れた思想や教えであれば、たとえ本人の著作がなくても、その内容は広く引き継がれ伝えられていくものである。

ただし、㉑ある学派や宗派の祖となった人物の考えが後世に伝えられる中で、正反対の解釈が生まれたり、全く別の考えが加えられたりすることも珍しくない。例えば儒学では、孔子の考えを受け継いだ思想家の中から㉒性善説と㉓性悪説という二つの対照的な立場が生まれた。しかし、彼らはいずれも㉔仁や礼といった孔子の説く徳目を重視しており、その意味で儒家の系譜に属することは疑いない。さらに、㉕朱子や王陽明に至っては、その膨大な著作のほとんどが孔子の考えと直接の関係を持たないといってもよいほど独自の思想を展開している。しかし、彼らも四書五経、特に四書を自らの考えの出発点としている点など、明らかに儒学の思想家である。

仏教も、ブッダの死後に多くの部派に分かれ、その後の展開の中で今日の㉖大乘仏教と上座部仏教につながる考え方の違いがあらわになった。しかし、㉗ブッダによって説かれた教義の根本はどちらの流れも継承しており、また㉘菩薩にせよ阿羅漢にせよ、悟りを求めて修行するという点では同じである。

このように、現代に至るまで広く影響を与えてきた哲学や宗教は、その始祖が優

れた考えを残しただけでなく、さらに後世の多くの人々によって補完されたり展開されたりしながら、その内容が豊かになり価値を高めてきたと言えるのである。

問1 下線部㉔に関連して、古代の中国やインドの思想についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 老子は、絶対的な価値を示す道に基づいて道徳や文化が作為されなければならないと考え、そこで生まれた徳目に従って自然に生きるべきだと説いた。
- ② 莊子によれば、善悪・貴賤など様々な価値の対立は、人為的で相対的なものにすぎず、天地自然の道から見れば万物はみな^{ひと}齊しい。
- ③ ウパニシャッド哲学によれば、個人の根源であるアートマンと宇宙の本体であるブラフマンが、それぞれ別の実体であるという真理を体得すれば解脱できる。
- ④ バラモン教の説く輪廻とは、すべての生あるものは死後に転生し、その内容は現世の行為の善悪とかかわりなくカースト制で決定されるという考え方である。

問2 下線部㉕に関連して、性善説を代表する孟子の思想についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① 善と悪を見分けることのできる是非の心を養い育てることで、行動の指針を考え学ぶ智を実現することができる。
- ② 他人の不幸を見すごすことのできない心は誰^{だれ}でも生まれつき持っているもので、これが仁の端緒になる。
- ③ 武力を行使して、民衆を力で統治することができない君主は、天命を失ってその地位から追放される。
- ④ 四徳をそなえた人間には、天地の間に満ちている力強い道徳的勇氣である^{こうぜん}浩然の気がみなぎってくる。

倫 理

問3 下線部㉔に関連して、儒学の性悪説を代表する思想家を、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 荀 子 ② 孫 子 ③ 墨 子 ④ 韓非子

問4 下線部㉕に関連して、孔子や儒家の説いた徳目とそれについての説明として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 克己復礼：仁とは、私利私欲を抑え、社会的な規範としての礼に自分の行為を合致させることである。
- ② 修身齐家：為政者にとって、我が身を修めて心がけや行いを正しくし、さらに家庭を整えることが、国を治め世の中を安定させることにつながる。
- ③ 修己治人：まず為政者自らが自分の身を修めなければならず、そうすれば、その感化によって人を治めることができる。
- ④ 兼愛交利：自分の周りの人と他人を差別したり、自分の利益だけを図ったりするのではなく、分け隔てなくすべての人を愛し利することが大切である。

問5 下線部㉖に関連して、朱子や王陽明の思想についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 朱子は、天地万物を成立させている究極の物質的素材は理であると考え、この理をきわめるべきだと説いた。
- ② 朱子は、人間の心にはもともと理がそなわっていないので、ありのままの欲望に従って生きるしかないと考えた。
- ③ 王陽明は、実行できない知は真の知ではないと考え、知ることと行うことは同一だと主張して、実践を重視した。
- ④ 王陽明は、人間には善悪を判断する能力が先天的にそなわっているわけではないので、心身を修養して良知を獲得しなければならないと説いた。

問6 下線部⑥に関連して、「空」^{くう}の思想を深め、大乘仏教を発展させた人物として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- | | |
|---------------|----------------|
| ① 無着(アサンガ) | ② 竜樹(ナーガールジュナ) |
| ③ 世親(ヴァスバンドゥ) | ④ 大勇(マハーヴィーラ) |

問7 下線部⑧に関連して、ブッダの説いた教義についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① いかなるものも孤立して存在することはできず、互いに依存しあって存在している。
- ② 自我を永遠不変の実体として認識することによって、はじめて一切の苦しみから解放された安らぎの境地に至ることができる。
- ③ 人生は苦に満ちているが、それは貪りや怒り、愚かさ^{むきば}など、正しい判断を妨げるような心の働きによって生じる。
- ④ すべての命あるものに楽しみを与える慈しみの心や、苦しみを取り除くあわれみの心を持つことが大切である。

倫 理

問 8 下線部⑨に関連して、大乘仏教の菩薩や上座部仏教の阿羅漢に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 大乘仏教では、自分の悟りだけでなく他者の救済を目ざして献身する者を、出家・在家の区別なく菩薩と呼ぶ。
- ② 大乘仏教では、選ばれた者だけがブッダになれる可能性を持つので、彼らは修行に励む菩薩となって、ブッダになれる衆生を救う責務があると説かれる。
- ③ 上座部仏教では、在家のままで解脱を求めるためには、阿羅漢となって、出家した修行者に対する布施に努めなければならない。
- ④ 上座部仏教では、阿羅漢には六波羅蜜と呼ばれる修行の実践が必要とされるので、意志の弱い者や愚かな者が阿羅漢となることはできないと説かれる。

問 9 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 始祖の著作すら残されていない哲学や宗教は、後世の人々によって内容が歪められて貧弱になってしまった。
- ② 優れた哲学や宗教は、学派や宗派が分立することなく、その始祖の考えが厳格に受け継がれながら発展してきた。
- ③ 哲学や宗教の正統性や価値は、始祖となった人物の思想の優劣ではなく、これを受け継いだ人々が始祖をいかに顕彰^{けんしょう}したかに左右される。
- ④ ある思想家自身の著作が印刷物になって広く社会的に流布されることは、優れた哲学や宗教を生み出すために不可欠の条件ではない。

(下 書 き 用 紙)

倫理の試験問題は次に続く。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

仏教が大陸から日本に伝来した当初、仏は、①日本古来の神々とのアナロジーから、より大きな利益をもたらす ^{りやく} 蕃 ^{あだしくにかみ} 神(外国の神)と考えられていた。仏教の教理の研究や独自の体系化が進むのは、②奈良時代から平安時代にかけてのことである。この時代に様々な經典研究が進展したが、とりわけ中国(唐)で新しい教理を学び独自の体系化を図った③最澄や空海の果たした役割は大きい。こうして平安時代初期に④日本仏教の基礎が築かれ、後の時代における新仏教はこの思想的基盤のうえに展開されるのである。

平安時代も後期以降になると、古代貴族政治が大きく揺らぎ始め、崩壊期における社会変動に対する不安を背景として⑤末法思想が流布した。一方では、仏教界における著しい世俗化とそれに伴う様々な問題も生じた。上級の僧位は権門の子弟が占めて俗化し、下級の僧は僧兵として横暴をきわめた。こうした中で、⑥あるがままの具体的な現象世界をそのまま悟りの世界であるとする現実肯定的な傾向が見られるようになった。

このような状況を批判し、日本仏教に再び実践性を取り戻して宗教としての本来のあり方に立ち戻ろうとしたのが、鎌倉期の新仏教や南都改革派の運動であった。こうした動きには二つの流れが見られた。一つは、仏教としての原点に立ち戻り、禅の修行に励んだりすることで実践性を回復しようとするものである。これには、旧仏教に属する南都の改革派や、⑦栄西・道元の禅宗が含まれる。今一つの流れは、旧来の仏教の実践では当時の日本の現実にはふさわしくないとして新しい実践方法を追求する立場である。これには、⑧法然や親鸞などの浄土信仰や日蓮の法華宗が含まれる。これら二つの流れには、特定の「行」や「信」に専心するという点で共通する面もあった。

このように、外来思想として受容された仏教は、その後、大陸からもたらされた新たな教義や儀式などを導入して宗教としての形式と内容の充実が図られた。こうして仏教は日本の社会に深く浸透していくが、その過程において仏教がその本来のあり方から遊離し世俗化する傾向も強まった。一方、こうした傾向を批判する僧たちは、真の悟りや救いとは何かを ^{しんし} 真摯に追求し、日本の仏教を宗教としての原点に

引き戻すとともに新たな実践方法を模索する動きが見られた。この二つの動きの緊張関係を通じて日本の仏教は展開していくのである。

問1 下線部①に関連する記述として**適当でないものを**、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① ^{やおよろず}八百万の神は、創造神としての^{あまてらすおおみかみ}天照大神によって生み出されたもので、その分身であると考えられた。
- ② 人知を超えた存在である神は、人々に恩恵を与える一方で、^{さいやく}災厄をもたらす恐ろしい存在でもあったと信じられた。
- ③ 神は外からやって来る^{まれびとがみ}客人神であり、人々のところに定住しないと考えられた。
- ④ 死者の霊は山や森に行きつてやがて祖霊となり、一定の時期に田の神や^{としがみ}歳神などとして里に下り子孫に幸福や利益をもたらすと考えられた。

問2 下線部②に関連して、この時期における日本の仏教の動向についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 官僧養成の機関であった戒壇が廃止され、仏門に入ろうとする者は誰でも分け隔てなく自由に出家できるようになった。
- ② 仏教の学問的研究が盛んになり、主要經典ごとに学団が組織され、特に南都六宗では兼学が禁止されるなど教学の専門分化が顕著となった。
- ③ 仏教には鎮護国家の役割が期待され、国家の安泰を祈願するため諸国に国分寺・国分尼寺が建立された。
- ④ 一遍のように、民衆教化のために諸国をめぐり、池堤設置・橋梁架設など民衆救済のための社会事業に努める僧が現れた。

倫 理

問3 下線部㉓に関連する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 最澄は、仏法の真髄を示した教えは法華経以外にはないとする立場から、秘密に説かれた深遠な教えがあるとする密教を邪宗として退けた。
- ② 空海は、一切衆生悉有^{しつうぶっしょう}仏性という法華一乗の立場から、人は素質によって悟れるか否かが決まっているという法相宗との間で激しい論争を行った。
- ③ 最澄は、高野山に天台宗の根本道場を創設するとともに、諸国をめぐって民衆の教化に努めるなど仏教の民衆化に努めた。
- ④ 空海は、手に印契を結び、口に真言を唱え、心を集中させる行によって、生きたこの身のままで大日如来と一体化し、成仏できると説いた。

問4 下線部㉔に関連して、日本の仏教は、やがて日本人の伝統的な信仰などと融合して神仏習合思想を生み出すが、この神仏習合についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 日本の神が本来の姿であり、仏は^{かり}権(仮)の姿であるとする^{ほんじすいじゃく}本地垂迹説が唱えられた。
- ② 神社に神宮寺が建立され、^{しんぜんどきょう}神前読経が行われた。
- ③ 寺院を鎮護するために鎮守社と称される神社が併設された。
- ④ 山岳信仰が仏教などの影響を受け、山岳修行によって^{しゅげんどう}霊験をえる修験道が成立した。

問5 下線部㉔についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① この世の終わりにすべての人間が裁かれ、善人には永遠の至福が、悪人には永久の罰が与えられるという考え。
- ② 釈迦しやかの入滅後一定の時期を経たのちに、釈迦の教えは残るがそれに基づく修行も悟りもない時代に入るという考え。
- ③ 釈迦の入滅後暗黒時代が続くが、釈迦の復活によって至福の千年の時代が続くという考え。
- ④ 釈迦の教えが失われてしまえば、人間の運命を決する最終戦争が行われる時代に入るという考え。

問6 下線部㉕について、このような考えを表す言葉として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 終末思想 ② 本覚思想 ③ 無常観 ④ 報徳思想

問7 下線部㉖に関連する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 道元は、すべての人に仏性がそなわっているとし、修行を積みめば、誰でも悟りを開くことができると説いた。
- ② 栄西は、坐禅し公案に一心に取り組み、師と禅問答をすることによって悟りに達することができるとした。
- ③ 道元は、悟りに至る唯一の手段は坐禅のほかになく、ただひたすらに坐禅に打ち込むことによって身心脱落の境地に達するとした。
- ④ 栄西は禅の修行が護国に役立つと論じて積極的に権力者への接近を図ったが、道元は権力者への接近を好まず厳格な求道者としての立場を重んじた。

倫 理

問 8 下線部⑨に関連する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 空也は『往生要集』を著し、厭離穢土・欣求浄土を説き、そのためにひたすら阿弥陀仏の姿を観想する念仏こそ正しい修行法であると説いた。
- ② 法然は、自力で功德を積む善人よりも、煩惱具足の凡夫という自覚を持つ悪人こそ阿弥陀仏の救いの真正な対象であると説いた。
- ③ 日蓮は、阿弥陀仏の本願を信じ、他の一切の修行を捨ててもっばら南無阿弥陀仏と念仏を称えること以外に、極楽往生の方法はないと説いた。
- ④ 親鸞は、すべては阿弥陀仏のはからいによる自ずからなる働きであり、そのはからいのままにすべてを委ねればよいと説いた。

問 9 本文の内容に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 日本の仏教は、古代以来、伝統的な神々への信仰と同じ次元で、より強い呪力を持つ外国の神への畏敬と崇拝を中心にすえた素朴な信仰形態を保ち続けた。
- ② 日本の仏教は、常に大陸の先進的な仏教を取り入れることによって発展してきたのであり、日本独自の教理の確立や展開は見られなかった。
- ③ 日本における仏教の展開の過程で、仏教本来の実践性を取り戻そうとする二つの動きがあったが、特定の行や信を重視する点では共通する面もあった。
- ④ 日本における仏教の展開の過程で生じた仏教の世俗化・墮落を批判し、仏教本来の実践性を回復しようとする動きは、旧仏教の中では見られなかった。

(下 書 き 用 紙)

倫理の試験問題は次に続く。

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

「人間として生きていくうえで大切なことは何か」と問われたとき、私たちは、しばしば「自らの自由な意志で、自分の生き方を決めることだ」と答えるのではなからうか。自由な意志を持ち、主体的に生きることは、今もなお人間の尊厳性と深く結び付き、㉑人間としての喜びも、そうした生き方のうちにあるものと考えられている。

自由で主体的な存在という人間観の芽生えは、近代の幕開けを告げたと言われる㉒ルネサンス期の㉓人文主義者たちの主張の中に見いだすことができるが、宗教改革もまたそうした人間観の形成と無縁ではなかった。確かに、㉔ルターやカルヴァンは人間が自由意志を持つとは考えなかった。しかし、一人ひとりの内面的な信仰を重視するプロテスタントの精神は、信仰を通じて個の自覚を促す一つのきっかけになったと言えるだろう。

また、㉕中世的な人間観が動揺する時代にあって、すべてを徹底して疑うことから出発し、新しい学問体系を築きあげようとしたのが、「近代哲学の父」と呼ばれる㉖デカルトであった。彼は、㉗どんなに疑っても疑うことができないものを哲学の第一原理とし、それをあらゆる学問の基礎にしようとした。その姿勢には、自らの理性を頼りとして主体的に世界を切り拓いていこうとする近代の人間像が反映されている。

もっとも、現代では、デカルト以降の近代合理主義に基づく人間観の限界が指摘されるようになり、人間の理性がほんとうに信頼に足るものなのかどうか問い直されている。しかし、実は他ならぬデカルト自身によって、㉘人間の自分勝手な思い上がりや、楽観的な人間中心主義について警告が発せられていたことも忘れてはならないだろう。彼は「宇宙の広がりについての広大な観念」を持つべきであると説き、「すべての天空は地球のためにのみ作られ、また地球は人間のためにのみ作られていると思い込む」ことや、人間が「無礼な傲慢に陥って神の顧問になり、神とともに世界を導く役目を持ちたいと考える」ことを批判している(「エリザベート宛書簡」1645年)。私たちは、人間の自由意志や主体性を尊重するだけではなく、こうしたデカルトの警告を、現代の諸問題に引き寄せて十分に吟味しなければならない。

問 1 下線部㉔に関連して、スピノザが人間にとっての喜びあるいは幸福と考えたこととして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 快楽を求め苦痛を避けるという人間の本性に従い、快楽の増大、あるいは苦痛の減少を追求すること。
- ② 唯一の実体である神の現れとしての自然の必然性を、永遠の相のもとに認識すること。
- ③ 自らの理性が打ち立てた道徳法則に自発的に従い、他の何ものにも決して屈しないこと。
- ④ 人間はあらかじめ生き方を規定された存在ではないことを自覚し、自己のあり方を自己の責任において選択すること。

問 2 下線部㉕に関連して、ルネサンス期の人物についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① ボッカチオは、その著作『ユートピア』の中で私有財産制のない理想郷を描き、当時の社会のあり方を痛烈に批判した。
- ② マキアヴェリは、政治と道徳とを切り離して捉え、国家の統一や安全のためならば、政治の手段がたとえ道徳に反するものであっても正当化されるとした。
- ③ エラスムスは、拭い難い原罪を背負った存在である人間は、決して自らの意志によって善を行うことはできないと主張した。
- ④ レオナルド・ダ・ヴィンチは、『モナ・リザ』などの名作を遺し、卓越した才能を絵画という特定の分野で発揮する専門人として、ルネサンス期の理想的な人間像を体現した。

倫 理

問3 下線部㉔に関連して、ルネサンス期の人文主義者の人間観について述べた次の文章を読み、文章中の空欄 ・ に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

人間の運命が神によって定められていると信じられていた時代にあって、人間が自らの意志によって自己のあり方を規定する存在であることを説き、そこに人間の尊厳性を認めた人物に がいる。 は、演説草稿『』の中で、「人間だけは、自らの自由な意志によって、自分の欲するところのものとなるように定められている」と述べている。

- | | | | | |
|---|---|---------------|---|-----------|
| ① | a | ピコ・デラ・ミランドラ | b | 人間の尊厳について |
| ② | a | ボッティチェリ | b | 人間知性論 |
| ③ | a | ダンテ | b | 痴愚神礼讃 |
| ④ | a | イグナティウス・デ・ロヨラ | b | キリスト教綱要 |

問4 下線部㉔に関連して、ルターやカルヴァンの考え方についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① ルターは、人が神から義とされるには、内面的な信仰に加えて、教会への寄進などの善行も必要であるという立場から、教会による贖宥状^{しよくゆう}の販売を積極的に支持した。
- ② ルターは、聖書を拠り所として内面の信仰を深める限り、人はみな神の前に立つ者として等しく司祭であると説いた。
- ③ カルヴァンは、貞潔・清貧・服従をモットーとする修道会であるイエズス会を創立し、世俗化した聖職者のあり方を改めようとした。
- ④ カルヴァンは、神の召命である現世の職業にどれだけ励んだかによって、神によって救われるか否かが決定されると説いた。

問5 下線部㉕に関連して、この時代に現れた新しい宇宙観・自然観の成立に寄与した人物にガリレイがいる。ガリレイについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① すべての存在は、「部分を持たない単純な実体」であるモノドという最小要素から成るとし、事物の生成変化を、独立したモノドの予定調和として説明した。
- ② ケプラーの発見した惑星の運動法則をもとにして、あらゆる物体の間には、相互に他の物体を引き寄せる力が働くという法則を発見した。
- ③ 太陽を中心とする有限な空間であると捉えられていた宇宙を、地球を中心とする無限の空間として捉え直そうとした。
- ④ 実験によって得たデータを数学的に分析する手法を確立し、特定の価値観によらずに客観的な事実の解明を目ざすという近代科学の成立に貢献した。

倫 理

問 6 下線部①に関連して、デカルトおよびベーコンについて述べた次の文章を読み、文章中の空欄 ～ に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

デカルトもベーコンも、中世の伝統や先入観に^{とら}囚われず、正確な認識に基づく確実な知識を求めた点では共通している。しかし、両者の学問的方法には異なる面もある。デカルトは、 に基づいて、^{めいせき}明晰判明な原理から合理的な推論を進めることによって確実な知識が得られるとした。一方、ベーコンは、言葉の不適切な使用に由来する などの先入見・偏見を排除しつつ、観察や実験によって得られた個々の経験的な事実を土台として、それらに共通する一般的法則を見いだしていくという を新しい学問の方法として提唱した。

- | | | |
|---|-------------|----------|
| ① | a 高邁の精神 | b 市場のイドラ |
| | c 演繹法 | |
| ② | a 真偽を判断する良識 | b 劇場のイドラ |
| | c 明証の規則 | |
| ③ | a 六つの基本的情念 | b 種族のイドラ |
| | c 帰納法 | |
| ④ | a 高邁の精神 | b 劇場のイドラ |
| | c 明証の規則 | |
| ⑤ | a 真偽を判断する良識 | b 市場のイドラ |
| | c 帰納法 | |
| ⑥ | a 六つの基本的情念 | b 種族のイドラ |
| | c 演繹法 | |

問7 下線部⑧に当てはまるものとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 数学的知識の確実性
- ② 何かについて疑っている自己の存在
- ③ 自分が今この場所に生きているという感覚
- ④ スコラ哲学の体系

問8 下線部⑨に関連して，人間の本性や，人間の望ましい生き方について追求したパスカルやモンテーニュについての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① パスカルは，道徳の原理は確実な哲学から出発すべきものであるが，そうした哲学が構築されるまでの間は，暫定的な「仮の道徳」を生き方の指針とすべきだと考えた。
- ② パスカルは，人間を「自然のうちで最も弱い一茎^{ひとくき}の葦」にたとえ，自ら考えることも，自分の悲惨さを知ることもしない存在である人間は，ひたすら神の愛に^{すが}縋って救済を待つしかないと言った。
- ③ モンテーニュは，「私は何を知っているか」という問いを発しつつ，自らの独断や偏見と他者への不寛容を排して，様々な生き方や考え方を謙虚に学び，人間性についての考察を深めることが大切だと考えた。
- ④ モンテーニュは，懐疑論を徹底する中で，人間の心とは「知覚の束」あるいは「いくつもの知覚が登場する一種の劇場」にすぎないと説き，恒常的かつ不変の人格や自我という観念を否定した。

倫 理

問 9 本文の内容に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① ルネサンス期の人文主義者たちや、ルターやカルヴァンをはじめとする宗教改革者たちは、ともに人間の自由意志を肯定し、そこに人間の尊厳性を認めた点において、今日につながる人間観の確立に寄与したと言える。
- ② デカルトは、この世で真理とされてきた一切の事柄を疑い、疑いえないものは何一つないという真理を哲学の基礎にすえた。こうした彼の徹底した懐疑主義は、中世的な因習を打破しようとする近代的自我の先駆けとなった。
- ③ 自由な意志を持ち、主体的に生きることは、今もなお人間の尊厳性と深く結びつくものとして捉えられているが、近代的な人間観が陥りがちな自分勝手な思い上がりや、楽観的な人間中心主義については反省も必要である。
- ④ 当初、理性に大きな信頼を寄せていたデカルトは、のちに、理性が人間の傲慢さと分かちがたく結び付いていることに気づき、理性を放棄すべきであると警告した。私たちはこうしたデカルトの思想的変遷に関心を寄せるべきである。

(下 書 き 用 紙)

倫理の試験問題は次に続く。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 20)

私たちは普段の生活の中でよく「社会」という言葉を見聞きする。しかし、日本において、この言葉は実に多義的な意味を持っている。一般に「社会」とは①家族や学校、②企業など「自分の身の回りの人間関係」を指す言葉であるが、他にも③少子高齢社会、地域社会、民主社会、④福祉社会などと様々な使い方をされる。

他方、歴史的に「社会(ソサエティ)」という語の成り立ちを振り返ると、社会は国家と峻別されて成立した概念であることが分かる。例えば、17世紀に起きた市民革命の前後のイギリスでは、経済活動の活発化に伴い、国家からの市場の自立が求められ、この市場によって生み出される秩序が「市民社会(シビル・ソサエティ)」と呼ばれたのである。またドイツの哲学者ヘーゲルも、市民社会を「欲望の体系」であるとして、国家と明確に区別している。さらに明治期において、⑤福沢諭吉は「ソサエティ」を「^{じんかんこうさい}人間交際」と訳したが、これも国家(ネーション)と個人との垂直的な統合とは異なる、人と人との水平的な交わりを意味するものであった。

さらに、オーストリアの経営学者ドラッカーは、「社会」というものを機能面から定義しようとした。すなわち、社会とは、それを構成する一人ひとりの人間に対して「位置」と「役割」を与え、社会としての基本的枠組み、意味や目的を規定するものだと言う。この定義に従えば、「社会」というものが人間に生きる原動力を供給する、あるいは⑥そこに生きる人間が自ら生きる意味や目的を発見できることこそが「社会」の機能だということだろう。

1990年代以降、日本では、社会に対し閉塞感^{へいそく}を覚え、自分が社会から必要とされているという実感が持てないでいる人々が増えていると言われる。⑦ボランティア活動に従事する者が増えているのも、こうした社会的連帯感の喪失の裏返しだと見られることもできる。これまで「社会」という言葉を曖昧に使ってきた私たちであるが、社会全体に経済的豊かさの達成という明確な目標があった高度経済成長期とは違い、社会が豊かになり、成熟期を迎えようとしている今、「社会」というものを見つめ直す時が来ているのではないだろうか。

問1 下線部④に関連して、近代以降の日本における家族やそのあり方の変化に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 核家族とは、社会集団を構成する核となる基本的な家族という意味であり、都市部よりも農村部において多く見られる家族形態である。
- ② 少子化に伴い、親子のきずなが以前より強固なものとなり、児童虐待や育児放棄(ネグレクト)が問題となることはほとんどなくなった。
- ③ 第二次世界大戦後の工業化の進展に伴い、経済活動のうちそれまで消費のみを担っていた家族が、消費と生産の両方を担うようになった。
- ④ 都市化の進行に伴って、育児や教育、介護などかつて家族が担っていた役割が機能的な社会集団に外部化される傾向が強まった。

倫 理

問2 下線部⑥に関連して、近年、企業も市民社会の一員としての行動をとることが求められるようになった。このような企業の取組みに関する次の記述ア～ウについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

32

ア 文化・芸術活動を支援したり、社会貢献活動に従事したり、廃棄物の発生を抑制したりすることが求められている。

イ 企業の構成員が会社の不正を報道機関など外部に告発することは公益となるが、これを認めると企業の統制がとれなくなるので、告発者に対する企業の報復人事や不利益な取り扱いを禁止する法律はまだ制定されていない。

ウ 企業の経営や活動は、株主をはじめ、顧客、従業員、取引先など多くの利害関係者に配慮しながら行われなければならない。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 |
| ③ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 |
| ⑥ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |

問3 下線部㉔に関連して、日本における少子高齢社会の現状として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 育児介護休業法が制定されており、育児休業は女性労働者のみ、介護休業は男女いずれの労働者も取得できるようになった。
- ② 合計特殊出生率が1を大幅に下回るほどの少子化に伴って、子どもを保育所に預ける家庭が少なくなり、都市部では廃止される保育所も増えてきた。
- ③ 老人ホームなどの施設で介護を行うだけでなく、ホームヘルパーなどが高齢者の自宅を訪問し介護するという在宅介護も広がりつつある。
- ④ 高齢社会の到来に伴って、介護が必要な高齢者に福祉サービスを提供する介護保険制度の導入が検討されている。

問4 下線部㉕に関連して、福祉社会を実現するにあたって踏まえておくべき用語とそれについての説明として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① ノーマライゼーション：障害者や高齢者などが、それ以外の人々と同じ地域社会の中で支え合いながら暮らせる社会・福祉環境を実現しようという理念。
- ② アメニティ：子育て支援サービス、子育てと仕事の両立支援、子育て費用の軽減など子育てを総合的に支援する社会計画。
- ③ ユニバーサルデザイン：年齢の違いや障害の有無などにかかわらず、建物や環境、製品をできるだけ多くの人が利用しやすいように工夫されたデザイン。
- ④ バリアフリー：高齢者や障害者などが自立した日常生活や社会生活を送れるように、物理的・心理的な障壁や社会制度・情報の障壁を除去すること。

倫 理

問5 下線部㊸に関して、次の文章は、福沢諭吉が明治初期の日本における西洋文明の受容のあり方について論じた文章の一部である。その内容の説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35

外国の文明を取りて半開の国に施すには、固より取捨の宜なかる可からず。
然りと雖ども、文明には外に見はるゝ事物と内に存する精神と二様の区別あり。
外の文明はこれを取るに易く、内の文明はこれを求むるに難し。国の文明を謀
るには其の難を先にして易を後にし、難きものを得るの度に從てよく其の深淺
を測り、乃ちこれに易きものを施して正しく其の深淺の度に適せしめざる可か
らず。若し或はこの順序を誤り、未だ其の難きものを得ずして先づ易きものを
施さんとするときは、苟に其の用を為さざるのみならず却て害を為すこと多し。
(『文明論之概略』)

- ① 西洋文明を受容する際には、科学技術のような実用に役立つ事物の導入を優先し、文明を支える精神を学ぶのは後まわしにすべきである。
- ② 西洋文明を受容する際には、まず取り入れやすい精神の受容に重点を置き、外形的な事物については必要に応じて選択的に導入すべきである。
- ③ 西洋文明を受容する際には、外形的なものと精神的なものとの区別を立てることなく、必要に応じて臨機応変に取り入れるようにすべきである。
- ④ 西洋文明を受容する際には、文明の外形だけを急いで取り入れようとするのではなく、それらを支える精神を学ぶことを心がけるべきである。

問6 下線部⑥に関連して、政治哲学者ロールズは、自由競争の結果生じた不平等は、社会の中で最も不遇な人々の生活が改善される限りにおいてのみ認められると考えた。このようなロールズの考えに沿った施策を、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① 「法の下での平等」の観点に立ち、外国人を差別することなく、外国人にも日本人と同様に選挙権・被選挙権を付与する。
- ② 企業間の自由競争を促進するために、中小企業に自立を促して、これまで支給してきた補助金制度を廃止する。
- ③ 国民の経済格差の拡大を防ぐために、低所得者や貧困層に対して税制上の優遇措置を講じたり、社会福祉サービスを拡充する。
- ④ 経済を市場原理に委ね、各人の自由な競争を促進することが社会全体の利益の増大につながると考え、政府の市場への介入を極力減らす。

問7 下線部⑧に関連して、ボランティア活動に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① ボランティア活動に従事する者は、活動する中で自分の生きる意味や目的を見つけることもある。
- ② ボランティア活動には、それを通じて社会に貢献するだけでなく、社会の構成員相互のつながりが強化される側面もある。
- ③ ボランティア活動はあくまでもそれに参加する個人の自発性に基づいて行われるものであるから、NPO や NGO の活動はそれに含まれない。
- ④ ボランティア活動の広がりには、インターネット上の人々のつながりが大きく貢献する場合がある。

倫 理

問 8 本文の内容に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 38

- ① 歴史的に見ると，西欧社会では，中世においては国家と社会の概念を明確に区別してきたが，市民革命を契機に両者は区別されなくなった。
- ② 福沢諭吉は，「ソサエティ」を「ネーション(国家)」と区別して「人間交際」と訳したが，それは「ソサエティ」が国家と個人の関係ではなく，個人と個人の関係を意味すると考えたからであった。
- ③ 「社会」を人間が帰属する集団だと考えるドラッカーは，個人が社会に意味や目的を与えるのであって，社会がそこに帰属する個人に生きる意味や目的を与えることはないと考えた。
- ④ 高度経済成長期のような経済的に成長していた時期よりも，1990年代以降の景気低迷期の方が，人々は自分が社会から必要とされているという実感を持ちやすくなっている。

(下 書 き 用 紙)

政 治 ・ 経 済

(解答番号 ~)

第 1 問 次の文章を読み、下の問い(問 1 ～10)に答えよ。(配点 24)

資本主義経済は、私有財産制や利潤追求の自由など、各種の経済的自由を原理とする経済である。しかし、経済活動の自由のあり方や経済に対する国家の役割についての考え方は、いつの時代も同じであったわけではない。

19世紀の古典派経済学者は、国家は経済活動に介入すべきではなく、経済は市場における自由競争にまかせる方がよいとする考えを主張し、㉑治安維持や国防など最小限の役割だけを果たす国家を理想とした。

しかし、資本主義経済の発達に伴い、失業や貧困など種々の社会問題が深刻化すると、資本主義諸国においても㉒国家の積極的な介入による経済の安定や福祉の実現が求められるようになった。1930年代の大恐慌期に㉓アメリカで実施されたニューディールと呼ばれる一連の経済再建策は、国家が経済に積極的に介入した例としてよく知られている。

第二次世界大戦後、先進資本主義諸国は、㉔資本主義がもたらす諸問題を解決するために国家が積極的な役割を果たす経済体制の下で飛躍的な経済発展を遂げた。しかし、㉕経済に対する国家の役割が拡大するにつれて、㉖公債の大量発行を余儀なくする㉗財政の慢性的な赤字や㉘経済の非効率化などその負の側面が顕在化するようになった。そのため、1980年代以降になると先進資本主義国では㉙「小さな政府」への転換をめざす動きが現れ、各国で行財政改革が実施されるようになった。

たしかに、経済や国民の生活に対する国家の行き過ぎた介入は多くの困難な問題をもたらす。他方、資本主義が完全無欠の経済体制でない以上、国家による調整や補完が不可欠であることは疑い得ない。㉚経済における国家の適切な役割を見極めることは、今日の私たちに課された課題である。

問 1 下線部①の自由放任主義政策を批判したドイツの社会主義者ラッサールがそのような国家を揶揄^{やゆ}して用いた呼称として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 福祉国家 ② 夜警国家 ③ 社会国家 ④ 行政国家

問 2 下線部②に関連して、中央銀行が不況期に行う金融緩和政策として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 政策金利を引き下げる。
② 預金準備率を引き上げる。
③ 市中金融機関に国債を売却する。
④ 所得税率や法人税率を引き上げる。

問 3 下線部③についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 激しいインフレーションに対処するため、政府による物価統制が強化された。
② ドル防衛のため、金とドルの交換停止を柱とする NEP(新経済政策)を実施した。
③ 労働者の権利を制限するワグナー法が制定され、労働組合の結成が禁止された。
④ 大量の失業者や生活困窮者の救済策として、社会保障法が制定された。

政治・経済

問4 下線部㊸に関連して、現代の財政が果たしている機能についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 市場に^{ゆだ}委ねていたのでは十分に供給されない財やサービスを、国や地方公共団体が供給する。
- ② 間接税を中心とする税制を整備し、税負担の垂直的公平を図る。
- ③ 所得税に累進税率を採用したり生活保護などを充実させて、国民の所得分配の不平等を是正する。
- ④ 景気を自動的に調整する機能がある社会保障制度や累進課税制度を導入して、経済の安定を図る。

問5 下線部㊹に関連して、国家が経済に対して積極的に介入する必要性を説いたケインズの主張として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

5

- ① 国の富は輸出入の差額によりもたらされるので、国家は輸出を奨励し輸入を制限して富の増大を図らなければならない。
- ② 技術革新は経済発展の原動力であるから、国家は技術革新を推進する企業家精神の育成に努めるべきである。
- ③ 経済の発展段階に応じた貿易政策が必要であり、国家は保護貿易政策により幼稚産業を守らなければならない。
- ④ 不況期に完全雇用を実現するには、国家が公共事業などを実施して有効需要を創出する必要がある。

問 6 下線部⑥に関連して、日本の国債についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 日本で国債が毎年連続して発行されるようになったのは、バブル崩壊後の1990年代になってからのことである。
- ② 財政法は国債の発行を禁止しているため、毎年特例法を制定して建設国債を発行している。
- ③ 近年は新たな国債発行額が過去に発行した国債の償還費用を上回っており、国債発行残高は増加を続けている。
- ④ 年々増加し続けている財政資金の需要にこたえるため、政府が新規に発行する国債は日本銀行が直接引き受けている。

問 7 下線部⑧に関連して、日本の財政や税制についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 現行の税制の骨格は、間接税中心主義に立つシャウプ勧告によりつくられたが、最近では国税収入に占める直接税の割合が大きくなっている。
- ② 少子高齢化の進行を背景として、一般会計歳出に占める社会保障関係費の割合が年々増えており、現在は約30%になっている。
- ③ 財政投融资は、社会資本の整備などの面で大きな役割を果たしてきたが、一般会計予算比で見た近年の規模は、かつてに比べて縮小している。
- ④ 予算は国会の議決を必要とし、その決算は会計検査院の検査報告とともに国会に提出しなければならないことになっている。

政治・経済

問 8 下線部⑥に関連して、財政や経済の効率的な運営をめざして日本で導入されている制度 A ～ C と、その説明 ア ～ ウ との組合せとして正しいものを、下の① ～ ⑥のうちから一つ選べ。 8

- A PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)
- B 構造改革特区
- C 独立行政法人

ア 国立の病院や美術館など国の事務の実施機関を中央省庁から切り離し、自律的運営を行う組織とする。

イ 社会資本整備を民間主導で行うことを目的とし、公共施設の建設や運営を民間企業に委ねる。

ウ 特定の地域に限って規制を緩和・撤廃する仕組みで、民間企業などの提案に基づいて実施される。

- ① A — ア B — イ C — ウ
- ② A — ア B — ウ C — イ
- ③ A — イ B — ア C — ウ
- ④ A — イ B — ウ C — ア
- ⑤ A — ウ B — ア C — イ
- ⑥ A — ウ B — イ C — ア

問 9 下線部①をめざす政策の例として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 個人や企業の税負担を軽減する。
- ② 公共性の高い事業を国有化する。
- ③ 財政支出を削減する。
- ④ 企業に対する補助金などを廃止する。

問10 下線部①に関連して、2000年代以降に日本の地方公共団体で行われるようになった試みとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① 地方公共団体が設置した公共施設の管理運営を、民間企業や NPO(民間非営利団体)などに委託する。
- ② 地方公共団体と民間企業が共同出資して第三セクターを設立し、リゾート開発などを行って地域の活性化を図る。
- ③ 公共サービスの担い手として地方公共団体と民間のいずれかがふさわしいか入札で決める制度を廃止し、公共サービスの提供をすべて民間に任せる。
- ④ 警察や消防の民営化を進め、その業務の全部または一部を NPO など民間に委ねる。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

冷戦の終結後、①日本の安全保障をとりまく環境は大きく変わり、②平和主義に基づく③日本の安全保障政策は見直しを余儀なくされた。

そうした変化をもたらした第一の要因は、国際連合(国連)のPKO(平和維持活動)の活発化である。冷戦期には、米ソの対立によってPKOも大きく制約されてきたが、冷戦終結後は大国間の意見の対立も少なくなり、PKOが積極的に展開されることが多くなった。そうした状況の変化を受けて、日本でも国際貢献の一環としてPKOに積極的に協力すべきであるという意見が強くなり、1992年に④PKO(国連平和維持活動)協力法が制定され、自衛隊が海外に派遣されるようになった。

第二の要因は、「ソ連の脅威」の消滅である。冷戦期の⑤日米安全保障条約は、ソ連の脅威に対抗することを事実上の目的としていた。しかし、冷戦の終結やソ連の解体を受けて日米安全保障条約の意義が改めて問われることになり、その役割が見直されることになった。

第三の要因は、2001年に発生したアメリカの同時多発テロにみられるように、⑥国家以外の主体による大規模なテロが懸念されるようになったことである。そこで、日本も国際的に展開されている対テロ対策への協力を進めることになった。

冷戦の終結とともに、大規模な核戦争の危険は大幅に低下した。その反面、国際社会では新たな不安定要因が生れている。そのため、⑦日本もそうした状況の変化に対応した安全保障のあり方を改めて考えていく必要にせまられている。

問1 下線部④に関連して、日本の安全保障をめぐる記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 砂川事件において最高裁判所は、日米安全保障条約は高度の政治性を有しており、司法審査になじまないと判断した。
- ② 政府は、防衛費を一般会計歳出の1%以内に抑えるという方針を採用している。
- ③ 長沼ナイキ基地訴訟において最高裁判所は、日本に駐留するアメリカ軍を憲法に違反すると判断した。
- ④ 文民統制の原則が採用されており、自衛隊の最高指揮権は文民である防衛大臣がもっている。

問2 下線部⑤に関連して、日本国憲法が定める平和主義や国際協調主義についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 前文で平和のうちに生存する権利を謳^{うた}っている。
- ② 交戦権の行使には国会の承認が必要であると定めている。
- ③ 戦争の放棄と戦力の不保持を定めている。
- ④ 条約などの国際法規の遵守を定めている。

問3 下線部⑥に関連して、2010年にアメリカ軍の艦船の領海通過や在日アメリカ軍基地への寄港に際して日米両政府間に密約があったことが明らかとなったが、この密約と矛盾すると考えられる日本の安全保障政策として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 専守防衛
- ② 武器輸出三原則
- ③ 国連中心主義
- ④ 非核三原則

政治・経済

問 4 下線部㉔に関連して、PKO への参加など日本の国際貢献活動についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 自衛隊は、難民の救援など人道的国際救援活動も行っている。
- ② 文民の警察官や一般職の公務員は、PKO など国際貢献活動に参加したことはない。
- ③ 紛争当事者の同意がなくても自衛隊を PKO に派遣することができる。
- ④ PKO に参加する自衛官は、自衛のためであっても武器の使用は認められていない。

問 5 下線部㉕に関連する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 日本および極東の平和と安全のためにアメリカ軍が日本に駐留し、日本はアメリカ軍に基地を提供する義務を負っている。
- ② 日米安全保障条約は、1951年のサンフランシスコ平和条約と同時に締結された。
- ③ アメリカの領土が攻撃を受けたときには、自衛隊はアメリカ軍と共同して防衛行動をとる義務を負っている。
- ④ 在日アメリカ軍の配置・装備の重要な変更などについては、アメリカ政府が事前に日本政府と協議する制度が設けられている。

問6 下線部⑥に関連して、国際社会の行動主体についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 国家だけでなく国際組織や個人も、国際司法裁判所に提訴することができる。
- ② NGO(非政府組織)の中には、WHO(世界保健機関)などのように、専門機関として国連の経済社会理事会と連携して活動しているものもある。
- ③ 国連総会が採択した条約は、その条約を締結していない国も含めてすべての国連加盟国を拘束する。
- ④ 多国籍企業は、最も適した国に研究所や工場などを設立して、利益の最大化を図っている。

問7 下線部⑧に関連して、1990年代以降の日本の対応についての記述として適切なでないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① 1996年に日米安保共同宣言が発表され、日米安保体制をアジア・太平洋地域の平和と安定のための基礎と位置づけた。
- ② 1999年に周辺事態法が制定され、「周辺事態」の際に自衛隊がアメリカ軍の後方地域支援をすることなどが定められた。
- ③ 2003年に武力攻撃事態対処法が制定され、外国から武力攻撃を受けた場合に内閣が憲法の規定を停止することができるようになった。
- ④ 2009年に海賊対処法が制定され、自衛隊が船舶の国籍を問わずに護衛できることになった。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

㉑ イギリスが採用している議院内閣制やアメリカの大統領制をはじめとして、
㉒ 世界の政治制度にはさまざまなものがある。議院内閣制は、立法府と行政府が一
応分立しつつ、立法府の信任を行政府の存立条件とすることを特徴とし、日本でも
採用されている政治制度であるが、日本国憲法は国会と内閣の関係をどのように定
めているのであろうか。

まず、日本国憲法は、㉓ 内閣は行政権の行使について国会に対し連帯して責任を
負うとし、議院内閣制の本質的要素である内閣の連帯責任の原則を定めている。ま
た、憲法は、内閣は衆議院で不信任の決議案が可決され、または信任の決議案が否
決されたときは、10日以内に衆議院を解散しない限り総辞職をしなければならない
と定め、㉔ 国会と内閣が相互に抑制し合うことによって均衡を維持できるように配
慮している。

ところで、㉕ 国会は自由な討論を通じて、国民の声を政治に反映させる場である。
したがって、国政に関わる事柄については、国民の代表者である㉖ 国会議員が中心
となって、活発で徹底した審議が国会の場で行われることが望まれる。しかし、現
実には、国会における審議は沈滞し、国政の運営が官僚主導で行われるなど、国会
がその機能を十分に発揮していないという批判がたびたび行われてきた。そのため、
2000年代に入ると、国会を中心とする民主的な国政運営の実現をめざして、国会に
おける審議の活性化など㉗ さまざまな改革が試みられてきたが、十分な成果を上げ
ているとはいえず、今後さらなる改革を推し進めることが求められている。

問1 下線部③についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

18

- ① イギリスの議会は、非民選議員からなる上院と比例代表選挙で選出された民選議員からなる下院により構成され、両院は対等の権限をもつ。
- ② イギリスの首相は、下院議員の中から下院の議決で指名され、国务大臣の過半数は下院議員でなければならない。
- ③ アメリカの連邦議会における下院は大統領に対する不信任決議権をもち、これに対して大統領は下院の解散権をもっている。
- ④ アメリカの連邦議会における上院は、大統領による条約締結に対して同意権をもつ。

問2 下線部⑤に関連して、アジア・アフリカ・カリブ諸国の政治体制や政治の動向についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

19

- ① 中国は、全国人民代表大会に立法権を与えるなど、厳格な権力分立制を政治体制の基本としている。
- ② キューバは、ソ連が崩壊した後に民主化運動が起こり、社会主義体制を放棄した。
- ③ インドネシアでは、アジア通貨危機が契機となり、スハルト政権が崩壊した。
- ④ リビアでは、独裁政治が長く続いていたが、内戦によりムバラク政権が崩壊した。

政治・経済

問3 下線部㉔に関連して、内閣および内閣総理大臣の権限についての記述として
適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 内閣は、法律を執行し、国務を総理する。
- ② 内閣総理大臣は、国務大臣を任意に罷免することができる。
- ③ 内閣は、非行のあった裁判官に対して懲戒処分を行う。
- ④ 内閣は、大赦^{たいしや}など恩赦を決定することができる。

問4 下線部㉕の関係を説明した記述として適当でないものを、次の①～④のうち
から一つ選べ。 21

- ① 内閣総理大臣は、国会議員の中から国会の議決により指名され、天皇により任命される。
- ② 内閣総理大臣は、国会が可決した法律案に対して拒否権を行使することができる。
- ③ 内閣が条約を締結する場合には、事前または事後に国会の承認を経なければならない。
- ④ 国務大臣は、内閣総理大臣により任命されるが、その過半数は国会議員でなければならない。

問5 下線部㉖に関連して、国会が法律を制定する際の手続についての記述として
最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 法律案は、先に衆議院に提出しなければならない。
- ② 法律案について衆参両議院で議決が異なったときは、衆議院で出席議員の過半数の賛成で再可決すれば、その法律案は成立する。
- ③ 衆参両議院の本会議で法律案を審議するときは必ず公開で行わなければならない。秘密会を開くことはできない。
- ④ 法律案は、国会議員だけでなく内閣も提出できる。

問6 下線部⑥に関連して、日本国憲法が規定する国会議員の地位や権限についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 国会議員は、原則として在任中は逮捕されない。
- ② 国会議員は、同時に両議院の議員たることはできない。
- ③ 国会議員が議院で行った演説や討論および表決については、院内で責任を問われることはない。
- ④ 国会議員が受ける歳費は、在任中に減額されることはない。

問7 下線部⑧についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 内閣総理大臣と野党の党首が、国政の重要問題について国会で討論を行う党首討論制(クエスチョンタイム)が行われるようになった。
- ② 政治家主導の政治を実現するため、副大臣が廃止されて政務次官のポストが新設された。
- ③ 政党間のなれ合い政治を防ぐため、非公式に議事の進行などを決める国会対策委員会が廃止された。
- ④ 従来、法案の実質的な審議は委員会を中心に行われてきたが、アメリカの政治制度にならい、本会議で行われることになった。

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

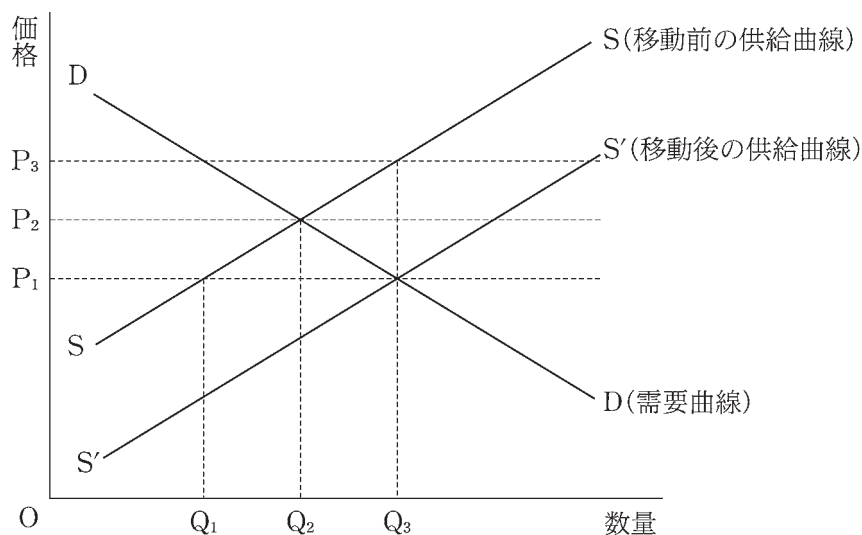
資本主義経済においては、財やサービスの需要と供給の調整は①市場メカニズムに委ねられている。すなわち、何らかの要因によって②市場で超過需要や超過供給が発生しても、需給の不均衡は価格の変動によって自動的に調整される。たとえば、超過需要が発生すると市場では品不足が生じ、一般に価格が上昇する。価格が上昇すれば企業は生産を拡大しようとするため、供給量は増加する。一方、価格が上昇すると買い控えをする消費者が増えるため、需要量は減少する。こうして価格の上昇が供給の増加と需要の減少をもたらし、当初の超過需要は解消される。

以上のような市場メカニズムが十分に機能すれば、財やサービスは過不足なく生産され、生産に投入される資本や土地、労働といった資源も適切に利用されることになり、資源の最適配分が実現する。そして、この資源の最適配分を自動的に首尾よく達成できることが、③市場メカニズムの最も優れた点であると考えられてきた。そのため、④これまで多くの国々で市場経済が導入されてきた。

しかし、現実の経済においては、市場メカニズムが常に有効に機能しているとは必ずしもいえない。たとえば、⑤寡占市場が形成されると、こうした市場メカニズムが十分に機能しなくなるなど、⑥「市場の失敗」といわれる事態が生じることがある。また、無政府的生産を特徴とする資本主義経済において、国民経済全体で見たすべての財やサービスの需要(総需要)と供給(総供給)の均衡を常に維持することは不可能であり、⑦景気の変動が生じることは避けられない。このような諸問題に対処するには、政府による経済の補完や調整が不可欠となる。

問1 下線部②に関して、次の図は、ある財の需要曲線をDD、移動前の供給曲線をSS、移動後の供給曲線をS'S'として、供給曲線が移動した後の価格や取引数量の変化を示したものである。価格と取引数量の変化を説明する記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

25



- ① 供給曲線の移動前と移動後の価格はいずれも P_2 で、変化はみられない。
- ② 供給曲線の移動後は、価格が P_1 から P_3 に上昇するため、 Q_3 マイナス Q_1 の超過供給が発生する。
- ③ 供給曲線の移動により、取引数量は Q_1 から Q_2 に増加する。
- ④ 供給曲線の移動に伴い、価格は P_2 から P_1 に下落する。

政治・経済

問2 下線部⑥に関連して、さまざまな市場についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 賃金は労働市場で決定されるが、日本では労働者の生活の安定を図るために最低賃金が定められている。
- ② 先物市場では、契約時点では商品の受け渡しが行なわれず、将来の取引期日と価格の予約が行われる。
- ③ 株式市場では、株式を発行した企業の業績によって株価が変動する。
- ④ 金融市場では、金融機関が企業や個人に供給しようとする資金量が増えると貸出金利が上昇する。

問3 下線部㉔に関連して、経済学者A～Cと、彼らが唱えた経済思想についての記述ア～ウとの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

27

- A リカード
B アダム・スミス
C マルクス

ア 自由な経済活動が社会全体の富を増加させると考え、自由放任主義政策を主張した。

イ 資本家による労働者の搾取が労働者の貧窮を招いているとして、資本主義経済を批判した。

ウ 比較生産費説を唱えて、自由貿易の利点を強調した。

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| ① | A — ア | B — イ | C — ウ |
| ② | A — ア | B — ウ | C — イ |
| ③ | A — イ | B — ア | C — ウ |
| ④ | A — イ | B — ウ | C — ア |
| ⑤ | A — ウ | B — ア | C — イ |
| ⑥ | A — ウ | B — イ | C — ア |

政治・経済

問 4 下線部㉔に関連して、市場経済を導入している社会主義国や旧社会主義国についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 中国では、市場経済の急速な導入によって、貧富の差の拡大や環境破壊などの社会問題が深刻化している。
- ② 東欧諸国の中には、市場経済の導入後に EU (欧州連合) への加盟を果たした国がある。
- ③ ロシアは、改革・開放政策を掲げて1970年代から沿岸部に経済特区を次々と設置するなど、積極的に市場経済を導入してきた。
- ④ ベトナムでは、ドイモイと呼ばれる政策が採用され、個人営業の奨励など市場経済の導入が図られてきた。

問 5 下線部㉕についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

29

- ① 管理価格が成立すると、新しい技術の開発や生産の合理化などが行われてコストが下がっても、価格は下落しにくくなる。
- ② 企業同士が価格や生産量などについて協定を結んでコンツェルンを形成し、競争を制限しようとすることがある。
- ③ アフターケアなど顧客サービスの充実や広告・宣伝などによる非価格競争が展開されることが多い。
- ④ 大規模な生産設備が必要な産業では、新規企業が新たに参入することが難しいため、寡占が形成されやすい。

問 6 下線部⑥の「市場の失敗」の事例についての記述として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① ある商品の人気が急速に高まり売上が大幅に伸びたため，価格が上昇した。
- ② 工場の煤煙で，病気になる周辺住民が増えた。
- ③ 天候不順によって野菜が不作となり，価格が上昇した。
- ④ 旅行客が少なくなったため，観光地の宿泊施設の宿泊料金が下がった。

問 7 下線部⑧に関連して，ジュグラーの波と呼ばれる景気循環について述べたものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 在庫投資の変動を主な原因とし，約40か月の周期で変動を繰り返す。
- ② 設備投資の変動を主な原因とし，8～10年の周期で変動を繰り返す。
- ③ 技術革新を主な原因とし，50～60年の周期で変動を繰り返す。
- ④ 建築投資の変動を主な原因とし，15～25年の周期で変動を繰り返す。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

第二次世界大戦によって多大な打撃を受けた戦後の日本経済の歩みは、まず①経済の民主化や傾斜生産方式の採用から始まった。また、インフレ抑制と日本経済の基盤強化のために②ドッジ・ラインが実施されたが、経済的自立を達成するまでには至らなかった。こうした状況に大きな転機をもたらしたのは朝鮮戦争の勃発に伴う特需景気であり、これによって日本は経済復興を成し遂げた。

その後、1955年頃から1970年代の初めにかけて、日本は年平均の実質経済成長率が10%を超える未曾有の経済成長の時代を迎え、この時期は③高度経済成長期と呼ばれている。この高度経済成長により所得水準が上昇し、その結果、人々は④豊富で多種多様な財やサービスを消費できるようになった。しかし、その反面、急速な経済成長に伴って⑤公害問題や都市問題などさまざまな問題が発生し、政府や企業は新たな対応を求められることになった。

高度経済成長が終わりを告げたのは、⑥1973年の第一次石油危機によってである。これによって、経済状況は急速に悪化し、1974年の実質経済成長率は戦後初めてマイナスを記録するに至った。しかし、⑦政府や企業の取組みが功を奏し、日本経済は石油危機を比較的うまく乗り切って、以降、安定成長の軌道に乗ることができた。

問1 下線部①についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

32

- ① 農地改革の一環として、農業経営の大規模化が推進された。
- ② 財閥解体を進めるため、持株会社方式によって巨大企業の再編が行われた。
- ③ 労働組合法、労働基準法、最低賃金法の労働三法が制定され、労働の民主化が図られた。
- ④ 傾斜生産方式では、鉄鋼などの基幹産業に資材や資金が重点的に投入され、その復興が図られた。

問2 下線部⑥の内容として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。

33

- ① 復興金融金庫の融資の停止
- ② 財政支出の拡大
- ③ 1ドル＝360円の単一為替レートの設定
- ④ 価格差補給金の削減

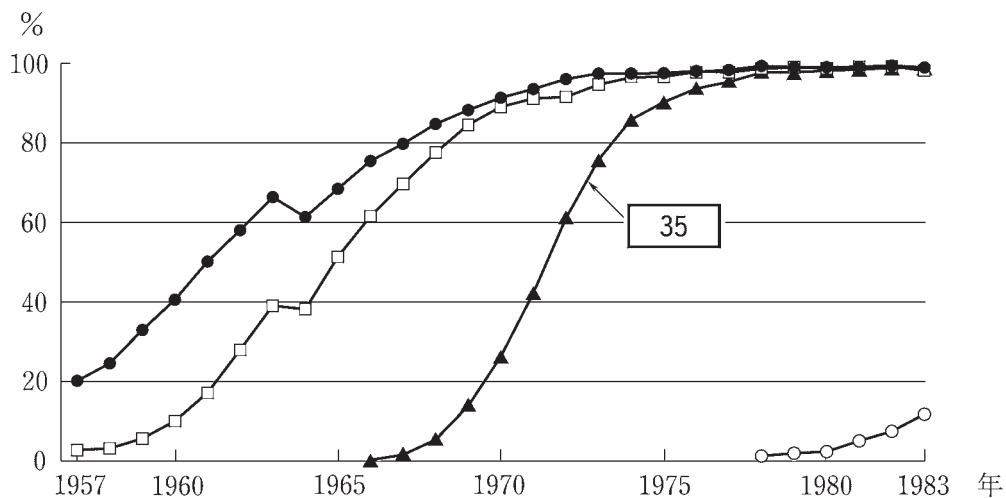
問3 下線部㉔の時期の日本経済についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

34

- ① 企業は，設備投資の資金を主に株式や社債の発行によって調達した。
- ② 1960年代後半に世界最大の債権国になった。
- ③ 池田内閣が「国民所得倍增計画」を策定した。
- ④ コメの輸入が完全自由化された。

政治・経済

問 4 下線部㊦に関連して、次の図は、下に示す①～④の四つの耐久消費財の普及率を示したものである。図中の 35 に当てはまる耐久消費財を、下の①～④のうちから一つ選べ。



(注) 1963年以前は都市の非農家のみを調査した数値。

(資料) 内閣府「消費動向調査」(平成16年3月末現在)(内閣府 Web ページ)により作成。

- ① カラーテレビ
- ② 電気冷蔵庫
- ③ VTR(ビデオテープレコーダー)
- ④ 電気洗濯機

問5 下線部㉔)についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① 四大公害訴訟では、いずれも原告が勝訴して、国の賠償責任が認められた。
- ② 1970年の「公害国会」で、公害対策基本法に経済発展と環境保全の調和を謳^{うた}う「調和条項」が盛り込まれた。
- ③ 三大都市圏(東京・大阪・名古屋)に人口が集中し、都市の過密化と農村の過疎化がもたらされた。
- ④ 都心部では居住人口が減少するスプロール現象が生じ、周辺部では無秩序な市街化開発によりドーナツ化現象が生じた。

問6 下線部㉕)に関連して、次の表は、第一次石油危機前後の日本の消費者物価上昇率、名目賃金上昇率、実質賃金上昇率の推移を示したものである。表中のA～Cに当てはまる項目の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 37

	1967年	1970年	1973年	1976年	1979年
A	12.0%	16.9%	21.5%	12.5%	6.0%
B	4.0%	7.7%	11.7%	9.4%	3.7%
C	8.0%	9.2%	9.8%	3.1%	2.3%

(注) 名目賃金上昇率は厚生労働省「毎月勤労統計調査」、消費者物価上昇率は総務省「消費者物価指数」による。

(資料) 内閣府編『経済財政白書』(平成13年版)により作成。

- ① **A** 消費者物価上昇率 **B** 実質賃金上昇率 **C** 名目賃金上昇率
- ② **A** 消費者物価上昇率 **B** 名目賃金上昇率 **C** 実質賃金上昇率
- ③ **A** 実質賃金上昇率 **B** 名目賃金上昇率 **C** 消費者物価上昇率
- ④ **A** 実質賃金上昇率 **B** 消費者物価上昇率 **C** 名目賃金上昇率
- ⑤ **A** 名目賃金上昇率 **B** 消費者物価上昇率 **C** 実質賃金上昇率
- ⑥ **A** 名目賃金上昇率 **B** 実質賃金上昇率 **C** 消費者物価上昇率

政治・経済

問 7 下線部⑧に関する記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ
選べ。

38

- ① 政府は，省エネルギー政策を推進した。
- ② 政府は，輸出や対外投資を規制した。
- ③ 企業は，減量経営と呼ばれる合理化を進めた。
- ④ 企業は，ME 技術を取り入れ FA 化や OA 化を推進した。

(下書き用紙)

倫理，政治・経済

(解答番号 ~)

第1問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

現代の私たちが接している哲学や①宗教の多くは、一人の卓越した人物の考えから出発し、それが広く後世の人々に受け入れられながら形成されてきた。しかし、哲学や宗教はその祖となった人物自身の著作が残されていないことも多いため、その形成過程では弟子たちや後世の優れた思想家による教化活動と著述が大きな役割を果たしてきた。

例えば、儒学の最も根本的な教典の一つである『論語』は、弟子たちが記憶していた孔子の言行を記録したもので、孔子自身の著作ではない。②仏教でも、ブッダの教えに近いと思われる原始仏典は少なからず存在するが、ブッダ自身が体系的に考えを述べた著作は存在しない。しかし、こうした事実は、その思想や宗教の正統性をおとしめるものではない。個人の思想が本人の文章によって体系的に示され、それが印刷された著書となって人々に広く伝えられるというのは、のちの時代になって現れた現象にすぎない。優れた思想や教えであれば、たとえ本人の著作がなくても、その内容は広く引き継がれ伝えられていくものである。

ただし、③ある学派や宗派の祖となった人物の考えが後世に伝えられる中で、正反対の解釈が生まれたり、全く別の考えが加えられたりすることも珍しくない。例えば儒学では、孔子の考えを受け継いだ思想家の中から性善説と性悪説という二つの対照的な立場が生まれた。しかし、彼らはいずれも④仁や礼といった孔子の説く徳目を重視しており、その意味で儒家の系譜に属することは疑いない。さらに、朱子や王陽明に至っては、その膨大な著作のほとんどが孔子の考えと直接の関係を持たないといってもよいほど独自の思想を展開している。しかし、彼らも四書五経、特に四書を自らの考えの出発点としている点など、明らかに儒学の思想家である。

仏教も、ブッダの死後に多くの部派に分かれ、その後の展開の中で今日の⑤大乘

仏教と上座部仏教につながる考え方の違いがあらわになった。しかし、㉑ ブッダによって説かれた教義の根本はどちらの流れも継承しており、また菩薩にせよ阿羅漢にせよ、悟りを求めて修行するという点では同じである。

このように、現代に至るまで広く影響を与えてきた哲学や宗教は、その始祖が優れた考えを残しただけでなく、さらに後世の多くの人々によって補完されたり展開されたりしながら、その内容が豊かになり価値を高めてきたと言えるのである。

問1 下線部㉑に関連して、日本の神々に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① ^{や およろず}八百万の神は、創造神としての^{あまてらすおおみかみ}天照大神によって生み出されたもので、その分身であると考えられた。
- ② 人知を超えた存在である神は、人々に恩恵を与える一方で、^{さいやく}災厄をもたらす恐ろしい存在でもあったと信じられた。
- ③ 神は外からやって来る^{まれびとがみ}客人神であり、人々のところに定住しないと考えられた。
- ④ 死者の霊は山や森に行き行ってやがて祖霊となり、一定の時期に田の神や^{としがみ}歳神などとして里に下り子孫に幸福や利益をもたらすと考えられた。

問2 下線部㉒に関連して、奈良時代から平安時代にかけての日本の仏教の動向についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

2

- ① 官僧養成の機関であった戒壇が廃止され、仏門に入ろうとする者は誰でも分け隔てなく自由に出家できるようになった。
- ② 仏教の学問的研究が盛んになり、主要經典ごとに学団が組織され、特に南都六宗では兼学が禁止されるなど教学の専門分化が顕著となった。
- ③ 仏教には鎮護国家の役割が期待され、国家の安泰を祈願するため諸国に国分寺・国分尼寺が建立された。
- ④ 一遍のように、民衆教化のために諸国をめぐり、池堤設置・橋梁架設など民衆救済のための社会事業に努める僧が現れた。

倫理, 政治・経済

問3 下線部㉔に関連して、古代の中国やインドの思想についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① 老子は、絶対的な価値を示す道に基づいて道徳や文化が作為されなければならないと考え、そこで生まれた徳目に従って自然に生きるべきだと説いた。
- ② 莊子によれば、善悪・貴賤など様々な価値の対立は、人為的で相対的なものにすぎず、天地自然の道から見れば万物はみな^{ひと}斉しい。
- ③ ウパニシャッド哲学によれば、個人の根源であるアートマンと宇宙の本体であるブラフマンが、それぞれ別の実体であるという真理を体得すれば解脱できる。
- ④ バラモン教の説く輪廻とは、すべての生あるものは死後に転生し、その内容は現世の行為の善悪とかかわりなくカースト制で決定されるという考え方である。

問4 下線部㉕に関連して、孔子や儒家の説いた徳目とそれについての説明として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 克己復礼：仁とは、私利私欲を抑え、社会的な規範としての礼に自分の行為を合致させることである。
- ② 修身齐家：為政者にとって、我が身を修めて心がけや行いを正しくし、さらに家庭を整えることが、国を治め世の中を安定させることにつながる。
- ③ 修己治人：まず為政者自らが自分の身を修めなければならず、そうすれば、その感化によって人を治めることができる。
- ④ 兼愛交利：自分の周りの人と他人を差別したり、自分の利益だけを図ったりするのではなく、分け隔てなくすべての人を愛し利することが大切である。

問5 下線部㉔に関連して、「空」^{くう}の思想を深め、大乘仏教を発展させた人物として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- | | |
|---------------|----------------|
| ① 無着(アサンガ) | ② 竜樹(ナーガールジュナ) |
| ③ 世親(ヴァスバンドゥ) | ④ 大勇(マハーヴィーラ) |

問6 下線部㉕に関連して、ブッダの説いた教義についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① いかなるものも孤立して存在することはできず、互いに依存しあって存在している。
- ② 自我を永遠不変の実体として認識することによって、はじめて一切の苦しみから解放された安らぎの境地に至ることができる。
- ③ 人生は苦に満ちているが、それは貪りや怒り、愚かさなど、正しい判断を妨げるような心の働きによって生じる。
- ④ すべての命あるものに楽しみを与える慈しみの心や、苦しみを取り除くあわれみの心を持つことが大切である。

問7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 始祖の著作すら残されていない哲学や宗教は、後世の人々によって内容が歪められて貧弱になってしまった。
- ② 優れた哲学や宗教は、学派や宗派が分立することなく、その始祖の考えが厳格に受け継がれながら発展してきた。
- ③ 哲学や宗教の正統性や価値は、始祖となった人物の思想の優劣ではなく、これを受け継いだ人々が始祖をいかに顕彰^{けんしょう}したかに左右される。
- ④ ある思想家自身の著作が印刷物になって広く社会的に流布されることは、優れた哲学や宗教を生み出すために不可欠の条件ではない。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

「人間として生きていくうえで大切なことは何か」と問われたとき、私たちは、しばしば「自らの自由な意志で、自分の生き方を決めることだ」と答えるのではなからうか。自由な意志を持ち、主体的に生きることは、今もなお人間の尊厳性と深く結び付き、人間としての喜びも、そうした生き方のうちにあるものと考えられている。

自由で主体的な存在という人間観^{めば}の芽生えは、近代の幕開けを告げたと言われる①ルネサンス期の人文主義者たちの主張の中に見いだすことができるが、宗教改革もまたそうした人間観の形成と無縁ではなかった。確かに、②ルターやカルヴァンは人間が自由意志を持つとは考えなかった。しかし、一人ひとりの内面的な信仰を重視するプロテスタントの精神は、信仰を通じて個の自覚を促す一つのきっかけになったと言えるだろう。

また、③中世的な人間観が動揺する時代にあって、すべてを徹底して疑うことから出発し、新しい学問体系を築きあげようとしたのが、「近代哲学の父」と呼ばれる④デカルトであった。彼は、どんなに疑っても疑うことができないものを哲学の第一原理とし、それをあらゆる学問の基礎にしようとした。その姿勢には、自らの理性を頼りとして主体的に世界を切り拓^{ひら}いていこうとする近代の人間像が反映されている。

もっとも、現代では、デカルト以降の近代合理主義に基づく人間観の限界が指摘されるようになり、人間の理性がほんとうに信頼に足るものなのかどうか問い直されている。しかし、実は他ならぬデカルト自身によって、人間の自分勝手な思い上がりや、楽観的な人間中心主義について警告が発せられていたことも忘れてはならないだろう。彼は「宇宙の広がりについての広大な観念」を持つべきであると説き、「すべての天空は地球のためにのみ作られ、また地球は人間のためにのみ作られていると思ひ込む」ことや、人間が「無礼な傲慢^{ごうまん}に陥って神の顧問になり、神とともに世界を導く役目を持ちたいと考える」ことを批判している(「エリザベート宛書簡」1645年)。私たちは、⑤人間の自由意志や主体性を尊重するだけではなく、こうしたデカルトの警告を、⑥現代の諸問題に引き寄せて十分に吟味しなければならない。

問1 下線部③に関連して、ルネサンス期の人物についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① ボッカチオは、その著作『ユートピア』の中で私有財産制のない理想郷を描き、当時の社会のあり方を痛烈に批判した。
- ② マキアヴェリは、政治と道徳とを切り離して捉え、国家の統一や安全のためならば、政治の手段がたとえ道徳に反するものであっても正当化されるとした。
- ③ エラスムスは、拭い難い原罪を背負った存在である人間は、決して自らの意志によって善を行うことはできないと主張した。
- ④ レオナルド・ダ・ヴィンチは、「モナ・リザ」などの名作を遺し、卓越した才能を絵画という特定の分野で発揮する専門人として、ルネサンス期の理想的な人間像を体現した。

問2 下線部④に関連して、ルターやカルヴァンの考え方についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① ルターは、人が神から義とされるには、内面的な信仰に加えて、教会への寄進などの善行も必要であるという立場から、教会による贖宥状しよくゆうの販売を積極的に支持した。
- ② ルターは、聖書を拠り所として内面の信仰を深める限り、人はみな神の前に立つ者として等しく司祭であると説いた。
- ③ カルヴァンは、貞潔・清貧・服従をモットーとする修道会であるイエズス会を創立し、世俗化した聖職者のあり方を改めようとした。
- ④ カルヴァンは、神の召命である現世の職業にどれだけ励んだかによって、神によって救われるか否かが決定されると説いた。

倫理，政治・経済

問3 下線部㉔に関連して，この時代に現れた新しい宇宙観・自然観の成立に寄与した人物にガリレイがいる。ガリレイについての記述として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① すべての存在は，「部分を持たない単純な実体」であるモノドという最小要素から成るとし，事物の生成変化を，独立したモノドの予定調和として説明した。
- ② ケプラーの発見した惑星の運動法則をもとにして，あらゆる物体の間には，相互に他の物体を引き寄せる力が働くという法則を発見した。
- ③ 太陽を中心とする有限な空間であると捉えられていた宇宙を，地球を中心とする無限の空間として捉え直そうとした。
- ④ 実験によって得たデータを数学的に分析する手法を確立し，特定の価値観によらずに客観的な事実の解明をめざすという近代科学の成立に貢献した。

問4 下線部㉔に関連して、デカルトおよびベーコンについて述べた次の文章を読み、文章中の空欄 ～ に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

デカルトもベーコンも、中世の伝統や先入観に^{とら}因われず、正確な認識に基づく確実な知識を求めた点では共通している。しかし、両者の学問的方法には異なる面もある。デカルトは、 に基づいて、^{めいせき}明晰判明な原理から合理的な推論を進めることによって確実な知識が得られるとした。一方、ベーコンは、言葉の不適切な使用に由来する などの先入見・偏見を排除しつつ、観察や実験によって得られた個々の経験的な事実を土台として、それらに共通する一般的法則を見いだしていくという を新しい学問の方法として提唱した。

- | | |
|---------------|----------|
| ① a 高邁の精神 | b 市場のイドラ |
| c 演繹法 | |
| ② a 真偽を判断する良識 | b 劇場のイドラ |
| c 明証の規則 | |
| ③ a 六つの基本的情念 | b 種族のイドラ |
| c 帰納法 | |
| ④ a 高邁の精神 | b 劇場のイドラ |
| c 明証の規則 | |
| ⑤ a 真偽を判断する良識 | b 市場のイドラ |
| c 帰納法 | |
| ⑥ a 六つの基本的情念 | b 種族のイドラ |
| c 演繹法 | |

倫理，政治・経済

問 5 下線部㉔に関連して，ボランティア活動に関する記述として適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

12

- ① ボランティア活動に従事する者は，活動する中で自分の生きる意味や目的を見つけることもある。
- ② ボランティア活動には，それを通じて社会に貢献するだけでなく，社会の構成員相互のつながりが強化される側面もある。
- ③ ボランティア活動はあくまでもそれに参加する個人の自発性に基づいて行われるものであるから，NPO や NGO の活動はそれに含まれない。
- ④ ボランティア活動の広がりには，インターネット上の人々のつながりが大きく貢献する場合がある。

問6 下線部①に関連して，近年，企業も市民社会の一員としての行動をとることが求められるようになった。このような企業の取組みに関する次の記述ア～ウについて，その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

13

ア 文化・芸術活動を支援したり，社会貢献活動に従事したり，廃棄物の発生を抑制したりすることが求められている。

イ 企業の構成員が会社の不正を報道機関など外部に告発することは公益となるが，これを認めると企業の統制がとれなくなるので，告発者に対する企業の報復人事や不利益な取り扱いを禁止する法律はまだ制定されていない。

ウ 企業の経営や活動は，株主をはじめ，顧客，従業員，取引先など多くの利害関係者に配慮しながら行われなければならない。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 |
| ③ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 |
| ⑥ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |

問7 本文の内容に合致する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

14

- ① ルネサンス期の人文主義者たちや、ルターやカルヴァンをはじめとする宗教改革者たちは、ともに人間の自由意志を肯定し、そこに人間の尊厳性を認めた点において、今日につながる人間観の確立に寄与したと言える。
- ② デカルトは、この世で真理とされてきた一切の事柄を疑い、疑いえないものは何一つないという真理を哲学の基礎にすえた。こうした彼の徹底した懐疑主義は、中世的な因習を打破しようとする近代的自我の先駆けとなった。
- ③ 自由な意志を持ち、主体的に生きることは、今もなお人間の尊厳性と深く結びつくものとして捉えられているが、近代的な人間観が陥りがちな自分勝手な思い上がりや、楽観的な人間中心主義については反省も必要である。
- ④ 当初、理性に大きな信頼を寄せていたデカルトは、のちに、理性が人間の傲慢さと分かちがたく結び付いていることに気づき、理性を放棄すべきであると警告した。私たちはこうしたデカルトの思想的変遷に関心を寄せるべきである。

(下書き用紙)

倫理，政治・経済の試験問題は次に続く。

第3問 以下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

問1 青年の心理状況の特徴を示す言葉の説明として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 青年期に見られる「心理的離乳」とは、親の支配や監督のもとから精神的に自立しようとする過程のことを言う。
- ② 青年期に特徴的な「接近-接近型葛藤」とは、親密な友人関係を結ぼうとする一方で、自分や相手を傷つけることを恐れる心理状態のことを言う。
- ③ 青年期は「疾風怒濤の時代」とも呼ばれ、感情の起伏が激しく、極端から極端へ動くような心理状態が見られる。
- ④ 青年期に見られる「第二反抗期」とは、自我意識の高まりや抽象的思考能力の発達などによって、親や教師など社会的権威に対して批判的・攻撃的に振舞うようになることを言う。

問2 浄土信仰に関連する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 空也は『往生要集』を著し、厭離穢土・欣求浄土を説き、そのためにひたすら阿弥陀仏の姿を観想する念仏こそ正しい修行法であると説いた。
- ② 法然は、自力で功德を積む善人よりも、煩惱具足の凡夫という自覚を持つ悪人こそ阿弥陀仏の救いの真正な対象であると説いた。
- ③ 日蓮は、阿弥陀仏の本願を信じ、他の一切の修行を捨ててもっぱら南無阿弥陀仏と念仏を称えること以外に、極楽往生の方法はないと説いた。
- ④ 親鸞は、すべては阿弥陀仏のはからいによる自ずからなる働きであり、そのはからいのままにすべてを委ねればよいと説いた。

問3 次の文章は、福沢諭吉が明治初期の日本における西洋文明の受容のあり方について論じた文章の一部である。その内容の説明として最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 17

外国の文明を取りて半開の国に施すには、固より取捨の^{もと}宜^{よろしき}なかる可^べからず。然^{しか}りと雖^{いえ}ども、文明には外^{あら}に見^みはるゝ事物と内に存^{ぞく}する精神と二様の区別あり。外の文明はこれを取るに易^{やす}く、内の文明はこれを求^{もと}むるに難^{かた}し。国の文明を謀^{はか}るには其^その難^{がた}を先^{さき}にして易^{やす}を後^{あと}にし、難^{がた}きものを得^えるの度^{ほど}に従^{したが}てよく其^その深^{ふか}浅^あを測^{はか}り、乃^{すなわ}ちこれに易^{やす}きものを施^おして正^{ただ}しく其^その深^{ふか}浅^あの度^{ほど}に適^あせしめざる可^べからず。若^もし或^{ある}はこの順^{ついで}序^{しり}を誤^{あや}り、未^{まだ}だ其^その難^{がた}きものを得^えずして先^{さき}づ易^{やす}きものを施^おさんとするときは、^{ただ}管^{ただ}に其^その用^{もち}を為^なさゝるのみならず却^{かえ}て害^{がい}を為^なすこと多^{おほ}し。

(『文明論之概略』)

- ① 西洋文明を受容する際には、科学技術のような実用に役立つ事物の導入を優先し、文明を支える精神を学ぶのは後まわしにすべきである。
- ② 西洋文明を受容する際には、まず取り入れやすい精神の受容に重点を置き、外形的な事物については必要に応じて選択的に導入すべきである。
- ③ 西洋文明を受容する際には、外形的なものと精神的なものとの区別を立てることなく、必要に応じて臨機応変に取り入れるようにすべきである。
- ④ 西洋文明を受容する際には、文明の外形だけを急いで取り入れようとするのではなく、それらを支える精神を学ぶことを心がけるべきである。

倫理，政治・経済

問 4 日本における少子高齢社会の現状として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 育児介護休業法が制定されており，育児休業は女性労働者のみ，介護休業は男女いずれの労働者も取得できるようになった。
- ② 合計特殊出生率が1を大幅に下回るほどの少子化に伴って，子どもを保育所に預ける家庭が少なくなり，都市部では廃止される保育所も増えてきた。
- ③ 老人ホームなどの施設で介護を行うだけでなく，ホームヘルパーなどが高齢者の自宅を訪問し介護するという在宅介護も広がりつつある。
- ④ 高齢社会の到来に伴って，介護が必要な高齢者に福祉サービスを提供する介護保険制度の導入が検討されている。

問 5 政治哲学者ロールズは，自由競争の結果生じた不平等は，社会の中で最も不遇な人々の生活が改善される限りにおいてのみ認められると考えた。このようなロールズの考えに沿った施策を，次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 「法の下での平等」の観点に立ち，外国人を差別することなく，外国人にも日本人と同様に選挙権・被選挙権を付与する。
- ② 企業間の自由競争を促進するために，中小企業に自立を促して，これまで支給してきた補助金制度を廃止する。
- ③ 国民の経済格差の拡大を防ぐために，低所得者や貧困層に対して税制上の優遇措置を講じたり，社会福祉サービスを拡充する。
- ④ 経済を市場原理に委ね，各人の自由な競争を促進することが社会全体の利益の増大につながると考え，政府の市場への介入を極力減らす。

(下書き用紙)

倫理，政治・経済の試験問題は次に続く。

第4問 次の文章を読み，下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 14)

1990年代以降，日本は，さまざまな面で激動を経験した。たとえば，対外政策の面では，1980年代末に冷戦終結が宣言されたことをきっかけに，自衛隊の海外派遣が活発化し，国連が実施する㉔PKO(国連平和維持活動)への派遣のみならず，多国籍軍への給油活動なども行われた。また，武力攻撃事態対処法など有事法制関連の法律を次々と成立させて自国の㉕安全保障体制を従来と比べて格段に強化する動きも強めている。しかし，このような政策選択，とくに多国籍軍への自衛隊の派遣などについては，日本国憲法第9条との関連をあいまいにしたまま既成事実が積み重ねられているとの批判もある。

また，㉖経済状況の面でいえば，1990年代初めにバブルが崩壊して以降，「失われた10年」とも称される景気停滞の時期が続き，㉗財政・金融の両面でさまざまな対策が講じられた。財政面では，㉘法制度上の改革による日本経済の構造転換が図られた。また金融面では，日本銀行が量的緩和政策などを講じて景気の浮揚に努めた。こうした景気浮揚策や輸出の伸びなどが功を奏して，2002年から2008年初めにかけて緩やかな景気拡大の時期を経験した。この景気拡大は，その期間の面で，㉙高度経済成長期のいざなぎ景気を超えるものであった。しかし，その後の日本経済は，再び景気悪化の傾向を見せはじめ，2008年秋以降は，世界金融危機，東日本大震災などの影響により大きな打撃を受けることになった。

問 1 下線部㉔に関連して、PKO への参加など日本の国際貢献活動についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 自衛隊は、難民の救援など人道的国際救援活動も行っている。
- ② 文民の警察官や一般職の公務員は、PKO など国際貢献活動に参加したことはない。
- ③ 紛争当事者の同意がなくても自衛隊を PKO に派遣することができる。
- ④ PKO に参加する自衛官は、自衛のためであっても武器の使用は認められていない。

問 2 下線部㉕に関連して、日本の安全保障をめぐる記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 砂川事件において最高裁判所は、日米安全保障条約は高度の政治性を有しており、司法審査になじまないと判断した。
- ② 政府は、防衛費を一般会計歳出の 1 %以内に抑えるという方針を採用している。
- ③ 長沼ナイキ基地訴訟において最高裁判所は、日本に駐留するアメリカ軍を憲法に違反すると判断した。
- ④ 文民統制の原則が採用されており、自衛隊の最高指揮権は文民である防衛大臣がもっている。

倫理, 政治・経済

問3 下線部㉔に関連して、次の表は、第一次石油危機前後の日本の消費者物価上昇率、名目賃金上昇率、実質賃金上昇率の推移を示したものである。表中のA～Cに当てはまる項目の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

22

	1967年	1970年	1973年	1976年	1979年
A	12.0%	16.9%	21.5%	12.5%	6.0%
B	4.0%	7.7%	11.7%	9.4%	3.7%
C	8.0%	9.2%	9.8%	3.1%	2.3%

(注) 名目賃金上昇率は厚生労働省の「毎月勤労統計調査」、消費者物価上昇率は総務省「消費者物価指数」による。

(資料) 内閣府編『経済財政白書』(平成13年版)により作成。

- ① A 消費者物価上昇率 B 実質賃金上昇率 C 名目賃金上昇率
- ② A 消費者物価上昇率 B 名目賃金上昇率 C 実質賃金上昇率
- ③ A 実質賃金上昇率 B 名目賃金上昇率 C 消費者物価上昇率
- ④ A 実質賃金上昇率 B 消費者物価上昇率 C 名目賃金上昇率
- ⑤ A 名目賃金上昇率 B 消費者物価上昇率 C 実質賃金上昇率
- ⑥ A 名目賃金上昇率 B 実質賃金上昇率 C 消費者物価上昇率

問4 下線部㉕に関連して、現代の財政が果たしている機能についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

23

- ① 市場に^{ゆだ}委ねていたのでは十分に供給されない財やサービスを、国や地方公共団体が供給する。
- ② 間接税を中心とする税制を整備し、税負担の垂直的公平を図る。
- ③ 所得税に累進税率を採用したり生活保護などを充実させて、国民の所得分配の不平等を是正する。
- ④ 景気を自動的に調整する機能がある社会保障制度や累進課税制度を導入して、経済の安定を図る。

問5 下線部㉔に関連して、財政や経済の効率的な運営をめざして日本で導入されている制度A～Cと、その説明ア～ウとの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 24

A PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)

B 構造改革特区

C 独立行政法人

ア 国立の病院や美術館など国の事務の実施機関を中央省庁から切り離し、自律的運営を行う組織とする。

イ 社会資本整備を民間主導で行うことを目的とし、公共施設の建設や運営を民間企業に委ねる。

ウ 特定の地域に限って規制を緩和・撤廃する仕組みで、民間企業などの提案に基づいて実施される。

- ① A－ア B－イ C－ウ
- ② A－ア B－ウ C－イ
- ③ A－イ B－ア C－ウ
- ④ A－イ B－ウ C－ア
- ⑤ A－ウ B－ア C－イ
- ⑥ A－ウ B－イ C－ア

問6 下線部㉕の時期の日本経済についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 企業は、設備投資の資金を主に株式や社債の発行によって調達した。
- ② 1960年代後半に、世界最大の債権国となった。
- ③ 池田内閣が「国民所得倍增計画」を策定した。
- ④ コメの輸入が完全自由化された。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

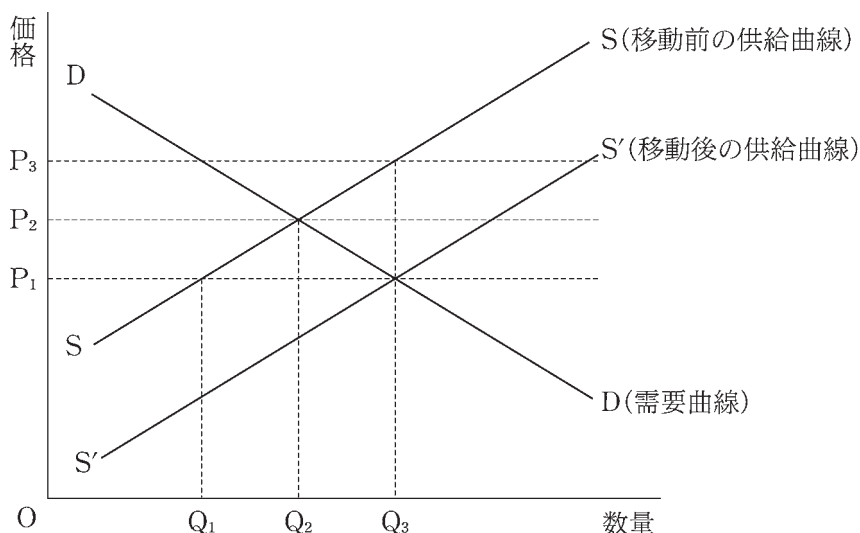
資本主義経済においては、財やサービスの需要と供給の調整は①市場メカニズムに委ねられている。すなわち、何らかの要因によって②市場で超過需要や超過供給が発生しても、需給の不均衡は価格の変動によって自動的に調整される。たとえば、超過需要が発生すると市場では品不足が生じ、一般に価格が上昇する。価格が上昇すれば企業は生産を拡大しようとするため、供給量は増加する。一方、価格が上昇すると買い控えをする消費者が増えるため、需要量は減少する。こうして価格の上昇が供給の増加と需要の減少をもたらし、当初の超過需要は解消される。

以上のような市場メカニズムが十分に機能すれば、財やサービスは過不足なく生産され、生産に投入される資本や土地、労働といった資源も適切に利用されることになり、資源の最適配分が実現する。そして、この資源の最適配分を自動的に首尾よく達成できることが、③市場メカニズムの最も優れた点であると考えられてきた。そのため、④これまで多くの国々で市場経済が導入されてきた。

しかし、現実の経済においては、市場メカニズムが常に有効に機能しているとは必ずしもいえない。たとえば、⑤寡占市場が形成されると、こうした市場メカニズムが十分に機能しなくなるなど、⑥「市場の失敗」といわれる事態が生じることがある。また、無政府的生産を特徴とする資本主義経済において、国民経済全体で見たすべての財やサービスの需要(総需要)と供給(総供給)の均衡を常に維持することは不可能であり、⑦景気の変動が生じることは避けられない。このような諸問題に対処するには、政府による経済の補完や調整が不可欠となる。

問 1 下線部②に関して、次の図は、ある財の需要曲線を DD、移動前の供給曲線を SS、移動後の供給曲線を S'S' として、供給曲線が移動した後の価格や取引数量の変化を示したものである。価格と取引数量の変化を説明する記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

26



- ① 供給曲線の移動前と移動後の価格はいずれも P_2 で、変化はみられない。
- ② 供給曲線の移動後は、価格が P_1 から P_3 に上昇するため、 Q_3 マイナス Q_1 の超過供給が発生する。
- ③ 供給曲線の移動により、取引数量は Q_1 から Q_2 に増加する。
- ④ 供給曲線の移動に伴い、価格は P_2 から P_1 に下落する。

倫理，政治・経済

問2 下線部⑥に関連して，さまざまな市場についての記述として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 賃金は労働市場で決定されるが，日本では労働者の生活の安定を図るために最低賃金が定められている。
- ② 先物市場では，契約時点では商品の受け渡しが行なわれず，将来の取引期日と価格の予約が行われる。
- ③ 株式市場では，株式を発行した企業の業績によって株価が変動する。
- ④ 金融市場では，金融機関が企業や個人に供給しようとする資金量が増えると貸出金利が上昇する。

問3 下線部㉔に関連して，経済学者A～Cと，彼らが唱えた経済思想についての記述ア～ウとの組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

28

- A リカード
- B アダム・スミス
- C マルクス

- ア 自由な経済活動が社会全体の富を増加させると考え，自由放任主義政策を主張した。
- イ 資本家による労働者の搾取が労働者の貧窮を招いているとして，資本主義経済を批判した。
- ウ 比較生産費説を唱えて，自由貿易の利点を強調した。

- ① A－ア B－イ C－ウ
- ② A－ア B－ウ C－イ
- ③ A－イ B－ア C－ウ
- ④ A－イ B－ウ C－ア
- ⑤ A－ウ B－ア C－イ
- ⑥ A－ウ B－イ C－ア

倫理, 政治・経済

問 4 下線部㊸に関連して、市場経済を導入している社会主義国や旧社会主義国についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

29

- ① 中国では、市場経済の急速な導入によって、貧富の差の拡大や環境破壊などの社会問題が深刻化している。
- ② 東欧諸国の中には、市場経済の導入後に EU (欧州連合) への加盟を果たした国がある。
- ③ ロシアは、改革・開放政策を掲げて1970年代から沿岸部に経済特区を次々と設置するなど、積極的に市場経済を導入してきた。
- ④ ベトナムでは、ドイモイと呼ばれる政策が採用され、個人営業の奨励など市場経済の導入が図られてきた。

問 5 下線部㊹についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

30

- ① 管理価格が成立すると、新しい技術の開発や生産の合理化などが行われてコストが下がっても、価格は下落しにくくなる。
- ② 企業同士が価格や生産量などについて協定を結んでコンツェルンを形成し、競争を制限しようとすることがある。
- ③ アフターケアなど顧客サービスの充実や広告・宣伝などによる非価格競争が展開されることが多い。
- ④ 大規模な生産設備が必要な産業では、新規企業が新たに参入することが難しいため、寡占が形成されやすい。

問 6 下線部㉑の「市場の失敗」の事例についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① ある商品の人気が急速に高まり売上が大幅に伸びたため，価格が上昇した。
- ② 工場の煤煙で，病気になる周辺住民が増えた。
- ③ 天候不順によって野菜が不作となり，価格が上昇した。
- ④ 旅行客が少なくなったため，観光地の宿泊施設の宿泊料金が引き下がった。

問 7 下線部㉒に関連して，ジュグラーの波と呼ばれる景気循環について述べたものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 在庫投資の変動を主な原因とし，約40か月の周期で変動を繰り返す。
- ② 設備投資の変動を主な原因とし，8～10年の周期で変動を繰り返す。
- ③ 技術革新を主な原因とし，50～60年の周期で変動を繰り返す。
- ④ 建築投資の変動を主な原因とし，15～25年の周期で変動を繰り返す。

第6問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

㉑ イギリスが採用している議院内閣制やアメリカの大統領制をはじめとして、
㉒ 世界の政治制度にはさまざまなものがある。議院内閣制は、立法府と行政府が一
応分立しつつ、立法府の信任を行政府の存立条件とすることを特徴とし、日本でも
採用されている政治制度であるが、日本国憲法は国会と内閣の関係をどのように定
めているのであろうか。

まず、日本国憲法は、㉓ 内閣は行政権の行使について国会に対し連帯して責任を
負うとし、議院内閣制の本質的要素である内閣の連帯責任の原則を定めている。ま
た、憲法は、内閣は衆議院で不信任の決議案が可決され、または信任の決議案が否
決されたときは、10日以内に衆議院を解散しない限り総辞職をしなければならない
と定め、㉔ 国会と内閣が相互に抑制し合うことによって均衡を保ちながら協働でき
るように配慮している。

ところで、㉕ 国会は自由な討論を通じて、国民の声を政治に反映させる場である。
したがって、国政に関わる事柄については、国民の代表者である㉖ 国会議員が中心
となって、活発で徹底した審議が国会の場で行われることが望まれる。しかし、現
実には、国会における審議は沈滞し、国政の運営が官僚主導で行われるなど、国会
がその機能を十分に発揮していないという批判がたびたび行われてきた。そのため、
2000年代に入ると、国会を中心とする民主的な国政運営の実現をめざして国会にお
ける審議の活性化など㉗ さまざまな改革が試みられてきたが、十分な成果を上げ
ているとはいえず、今後さらなる改革を推し進めることが求められている。

問1 下線部㉔についての記述として最も適当なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① イギリスの議会は, 非民選議員からなる上院と比例代表選挙で選出された民選議員からなる下院により構成され, 両院は対等の権限をもつ。
- ② イギリスの首相は, 下院議員の中から下院の議決で指名され, 国务大臣の過半数は下院議員でなければならない。
- ③ アメリカの連邦議会における下院は大統領に対する不信任決議権をもち, これに対して大統領は下院の解散権をもっている。
- ④ アメリカの連邦議会における上院は, 大統領による条約締結に対して同意権をもつ。

問2 下線部㉕に関連して, アジア・アフリカ・カリブ諸国の政治体制や政治の動向についての記述として最も適当なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。

34

- ① 中国は, 全国人民代表大会に立法権を与えるなど, 厳格な権力分立制を政治体制の基本としている。
- ② キューバは, ソ連が崩壊した後に民主化運動が起こり, 社会主義体制を放棄した。
- ③ インドネシアでは, アジア通貨危機が契機となり, スハルト政権が崩壊した。
- ④ リビアでは, 独裁政治が長く続いていたが, 内戦によりムバラク政権が崩壊した。

倫理, 政治・経済

問3 下線部㉔に関連して、内閣および内閣総理大臣の権限についての記述として
適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 内閣は、法律を執行し、国務を総理する。
- ② 内閣総理大臣は、国務大臣を任意に罷免することができる。
- ③ 内閣は、非行のあった裁判官に対して懲戒処分を行う。
- ④ 内閣は、大赦^{たいしや}など恩赦を決定することができる。

問4 下線部㉕の関係を説明した記述として適当でないものを、次の①～④のうち
から一つ選べ。 36

- ① 内閣総理大臣は、国会議員の中から国会の議決により指名され、天皇により任命される。
- ② 内閣総理大臣は、国会が可決した法律案に対して拒否権を行使することができる。
- ③ 内閣が条約を締結する場合には、事前または事後に国会の承認を経なければならない。
- ④ 国務大臣は、内閣総理大臣により任命されるが、その過半数は国会議員でなければならない。

問5 下線部㉖に関連して、国会が法律を制定する際の手続についての記述として
最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① 法律案は、先に衆議院に提出しなければならない。
- ② 法律案について衆参両議院で議決が異なったときは、衆議院で出席議員の過半数の賛成で再可決すれば、その法律案は成立する。
- ③ 衆参両議院の本会議で法律案を審議するときは必ず公開で行わなければならない。秘密会を開くことはできない。
- ④ 法律案は、国会議員だけでなく内閣も提出できる。

問 6 下線部⑥に関連して、日本国憲法が規定する国会議員の地位や権限についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 38

- ① 国会議員は、原則として在任中は逮捕されない。
- ② 国会議員は、同時に両議院の議員たることはできない。
- ③ 国会議員が議院で行った演説や討論および表決については、院内で責任を問われることはない。
- ④ 国会議員が受ける歳費は、在任中に減額されることはない。

問 7 下線部⑧についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 39

- ① 内閣総理大臣と野党の党首が、国政の重要問題について国会で討論を行う党首討論制(クエスチョンタイム)が行われるようになった。
- ② 政治家主導の政治を実現するため、副大臣が廃止されて政務次官のポストが新設された。
- ③ 政党間のなれ合い政治を防ぐため、非公式に議事の進行などを決める国会対策委員会が廃止された。
- ④ 従来、法案の実質的な審議は委員会を中心に行われてきたが、アメリカの政治制度にならい、本会議で行われることになった。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 解答は，解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば，

10

 と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解	答	欄
10	①	②	● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

問題を解く際は，「問題」冊子にも必ず自分の解答を記録し，試験終了後に配付される「学習の手引き」にそって自己採点し，再確認しなさい。